

福井県観光客傾向調査 振り返りレポート (令和4年度上半期)



■集計対象期間
令和4年4月28日(火)～8月31日(水)

■集計対象サンプル数
6567

1. アンケート実績レポート

- (1) 回答者属性
- (2) 訪問先・宿泊先
- (3) 消費金額
- (4) 満足度・NPS

2. セグメント分析

- (1) セグメントの分類について
- (2) ターゲットセグメントの特徴・傾向分析

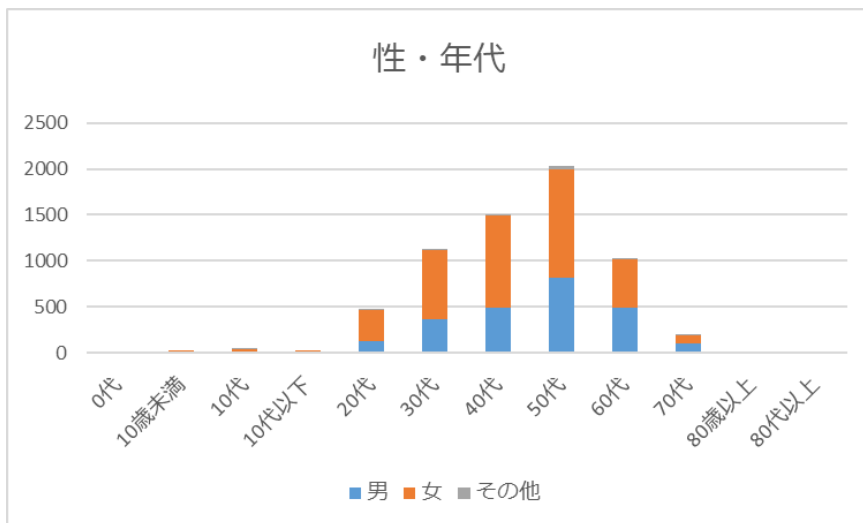
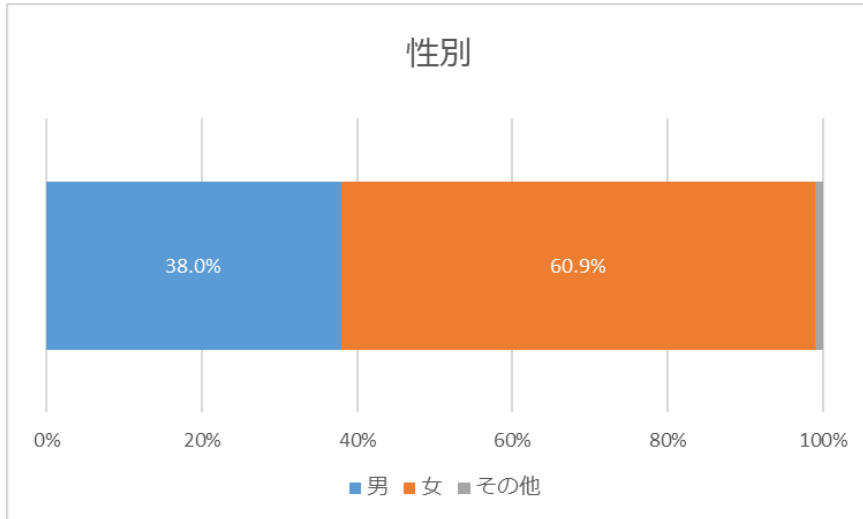
3. 各ターゲットセグメントのペルソナ

4. 今後の課題・可能性

1. アンケート実績レポート

(1) 回答者属性 – 性別、年代

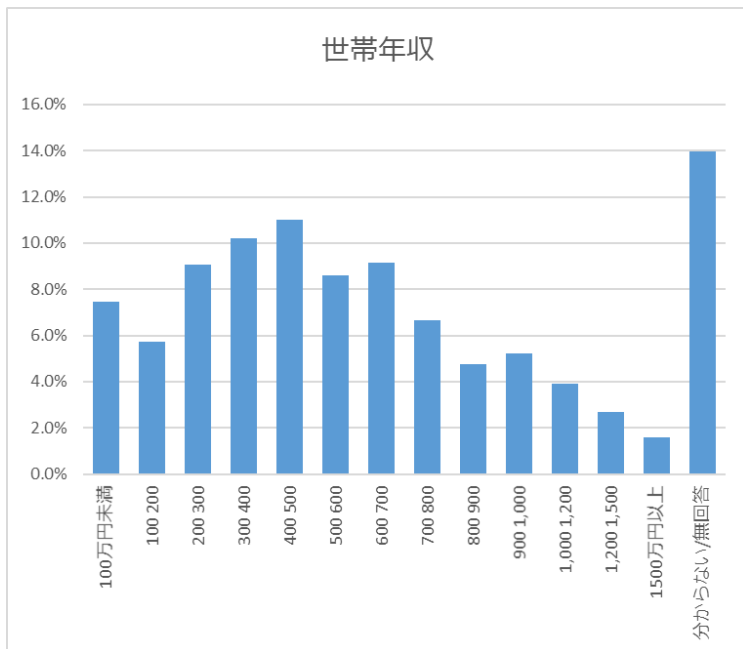
- ・性別：女性が多く、60.9%
- ・年代：50代が最も多く、全体の30%以上を占める



	男	女	その他
0代	0.1%	0.0%	0.0%
10歳未満	0.4%	0.1%	0.0%
10代	0.7%	0.5%	1.5%
10代以下	0.7%	0.2%	0.0%
20代	5.4%	8.6%	4.4%
30代	14.9%	19.2%	7.4%
40代	20.1%	25.6%	11.8%
50代	33.5%	30.0%	55.9%
60代	19.9%	13.6%	13.2%
70代	4.3%	2.2%	2.9%
80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%
80代以上	0.1%	0.0%	2.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%

(1) 回答者属性 – 世帯年収

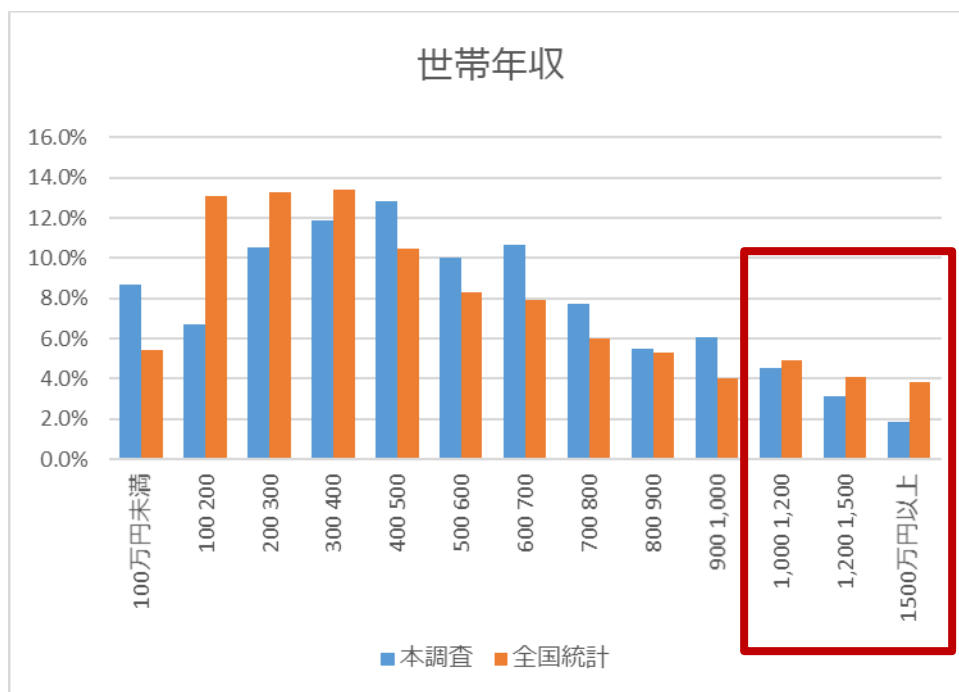
- ・幅広く分布しており、大きな偏りは見られない
- ・300～500万円あたりがボリュームゾーン。300～700万円が約半数
(参考) 1000万円以上の高所得者層はあまり獲得できていない



100万円未満	7.5%
100万円以上 200万円未満	5.7%
200万円以上 300万円未満	9.0%
300万円以上 400万円未満	10.2%
400万円以上 500万円未満	11.0%
500万円以上 600万円未満	8.6%
600万円以上 700万円未満	9.2%
700万円以上 800万円未満	6.6%
800万円以上 900万円未満	4.7%
900万円以上 1,000万円未満	5.2%
1,000万円以上 1,200万円未満	3.9%
1,200万円以上 1,500万円未満	2.7%
1,500万円以上	1.6%
分からない/無回答	14.0%

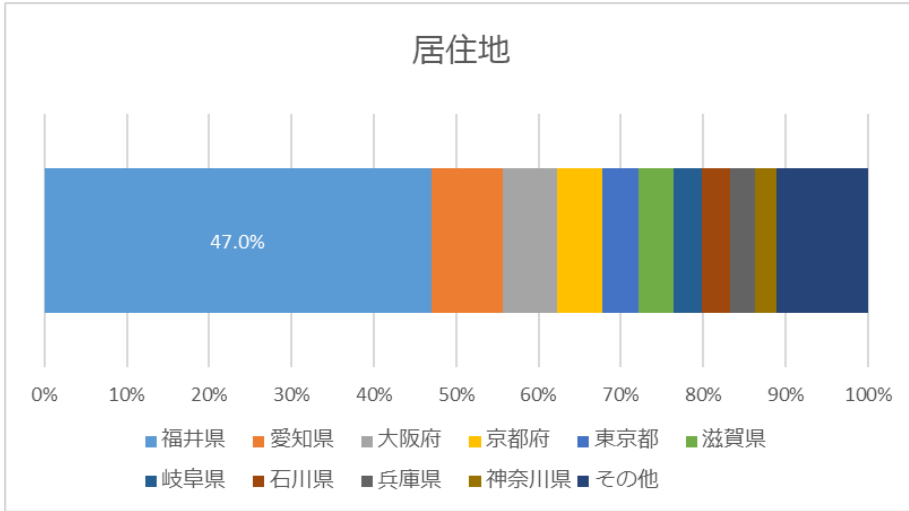
※参考データ

2021年 国民生活基礎調査 (厚生労働省)
(本調査は「わからない・無回答」を除いた数値)

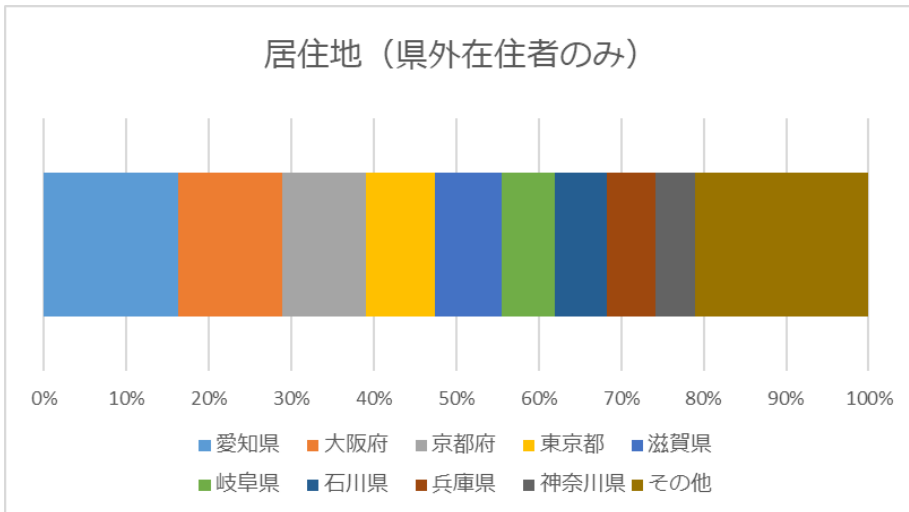


(1) 回答者属性 – 居住地

- ・県内在住者が47.0%。県外：県内がほぼ半々となっている
- ・県外からの来訪者の居住地は愛知県が最も多く、次いで大阪府、京都府
- ・（参考）宿泊者だけを見ると県内在住者の割合が減り、東京都在住が増える



福井県	47.0%
愛知県	8.6%
大阪府	6.7%
京都府	5.4%
東京都	4.4%
滋賀県	4.3%
岐阜県	3.4%
石川県	3.4%
兵庫県	3.1%
神奈川県	2.5%
その他	11.1%

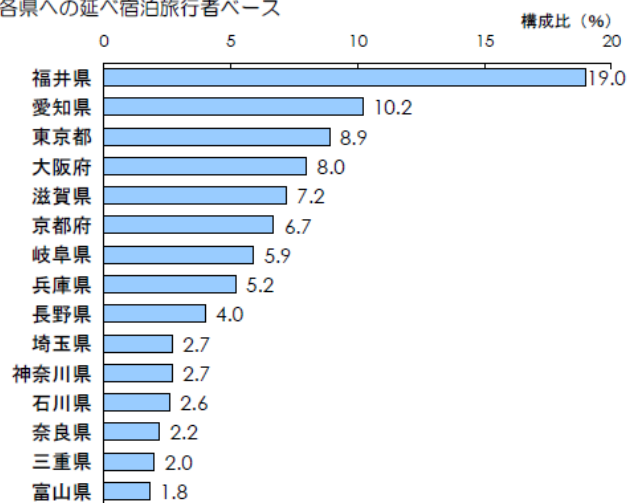


愛知県	16.2%
大阪府	12.7%
京都府	10.2%
東京都	8.3%
滋賀県	8.1%
岐阜県	6.4%
石川県	6.4%
兵庫県	5.9%
神奈川県	4.8%
その他	21.0%

※参考データ
じゃらん宿泊旅行調査2022

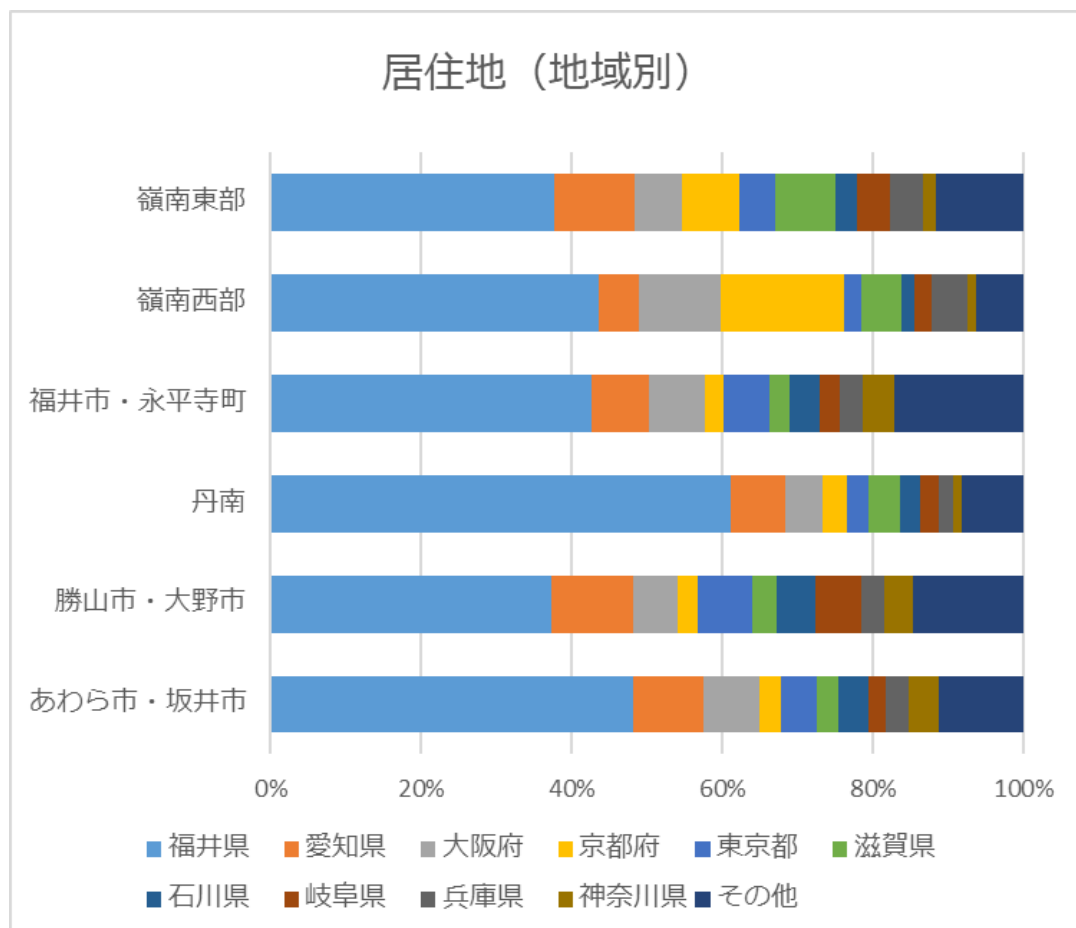
■ 宿泊旅行者の居住地（単一回答）（上位15）

※各県への延べ宿泊旅行者ベース



(1) 回答者属性 – 居住地（地域別）

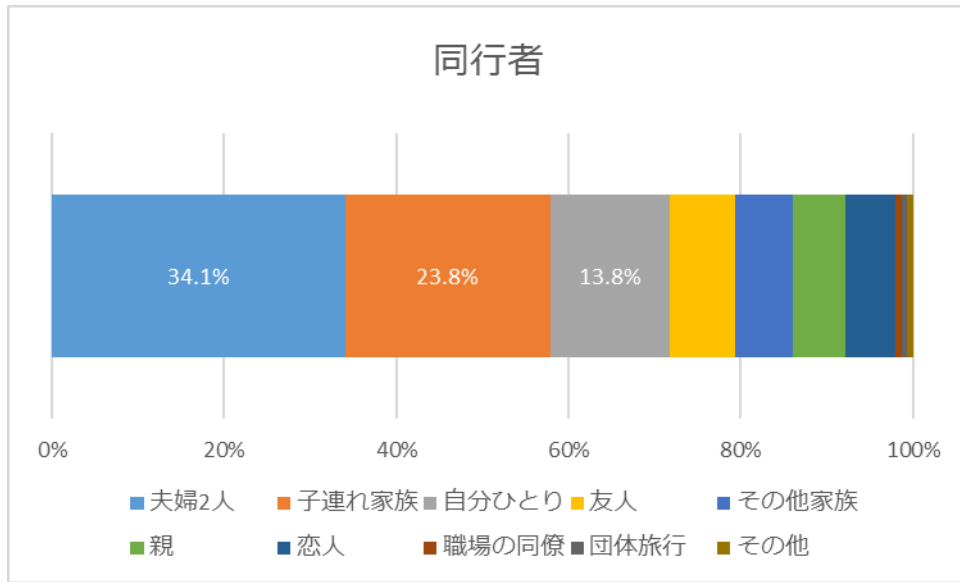
- ・県外からの来訪者が多いのは勝山市・大野市で、62.7%が県外からの来訪
- ・県内からの来訪者が多いのは丹南で、61.1%が県内からの来訪



	あわら市 ・坂井市	勝山市 ・大野市	丹南	福井市 ・永平寺町	嶺南西部	嶺南東部
福井県	48.2%	37.3%	61.1%	42.6%	43.6%	37.6%
愛知県	9.3%	10.9%	7.3%	7.7%	5.4%	10.7%
大阪府	7.3%	5.8%	4.9%	7.4%	10.9%	6.3%
京都府	2.9%	2.8%	3.3%	2.6%	16.4%	7.7%
東京都	4.8%	7.1%	2.9%	6.1%	2.2%	4.6%
滋賀県	2.7%	3.3%	4.2%	2.7%	5.4%	8.1%
石川県	4.0%	5.1%	2.7%	3.9%	1.7%	2.9%
岐阜県	2.3%	6.0%	2.4%	2.7%	2.4%	4.3%
兵庫県	3.1%	3.2%	1.9%	3.1%	4.7%	4.5%
神奈川県	4.0%	3.8%	1.2%	4.1%	1.0%	1.7%
その他	11.2%	14.6%	8.2%	17.2%	6.4%	11.6%

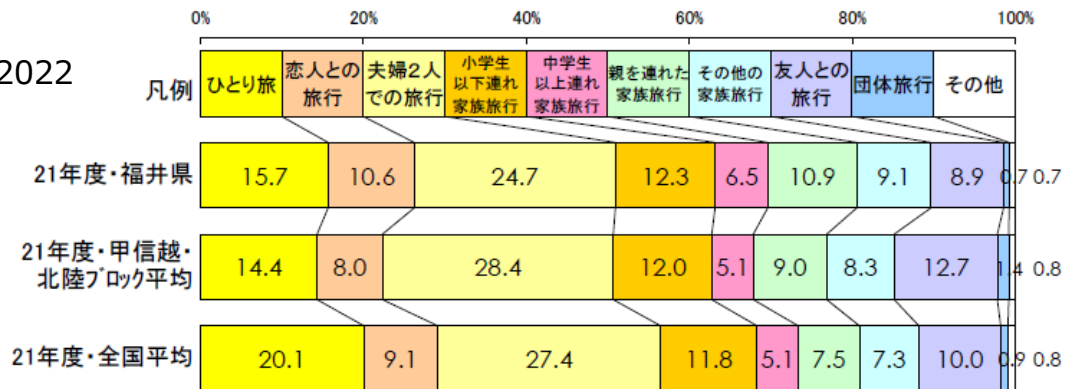
(1) 回答者属性 – 同行者

- ・夫婦2人が最も多く34.1%
- ・全国と比較すると家族旅行が多い傾向
- ・TOP 3（夫婦2人＋子連れ家族＋自分ひとり）で、全体の71.7%を占める



夫婦2人	34.1%
子連れ家族	23.8%
自分ひとり	13.8%
友人	7.6%
その他家族	6.7%
親	6.1%
恋人	5.9%
職場の同僚	0.7%
団体旅行	0.6%
その他	0.7%

※参考データ
じゃらん宿泊旅行調査2022



(2) 訪問先・宿泊先 – 回答エリア (≒訪問先)

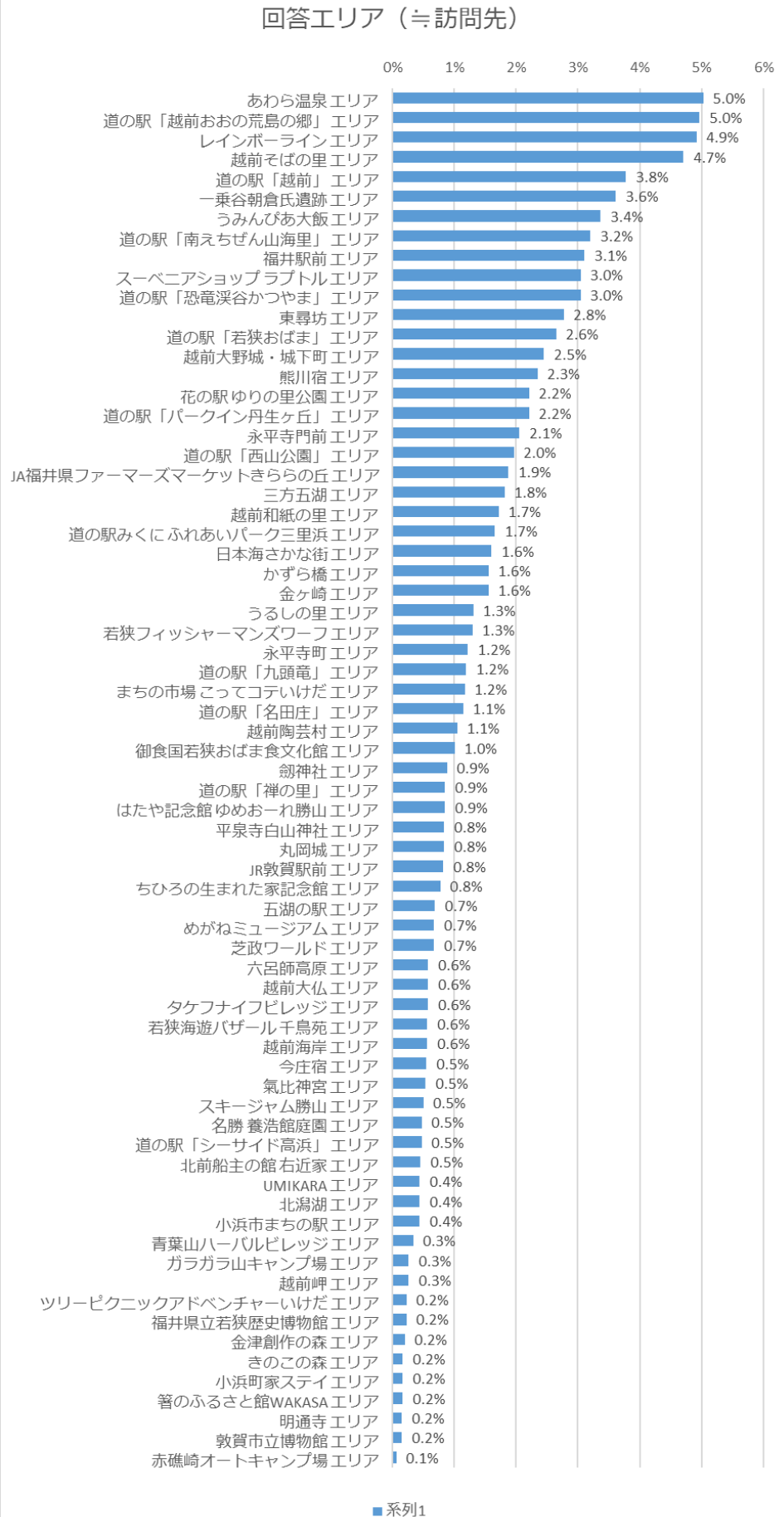
・TOP 3は

①あわら温泉エリア

②道の駅「越前おおの
荒島の郷」エリア

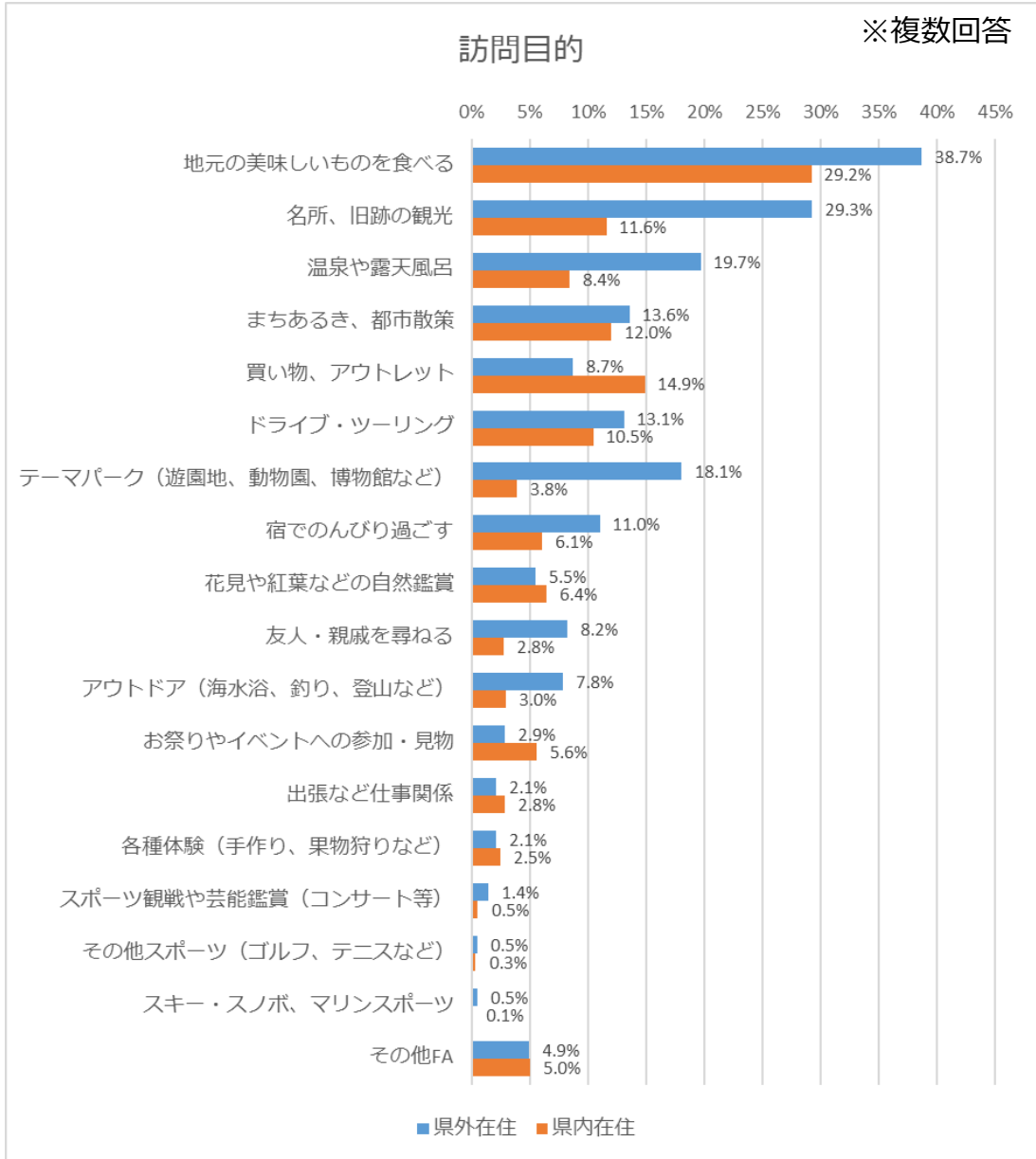
③レインボーラインエリア

・それぞれ回答者全体の
約5%の方が訪問

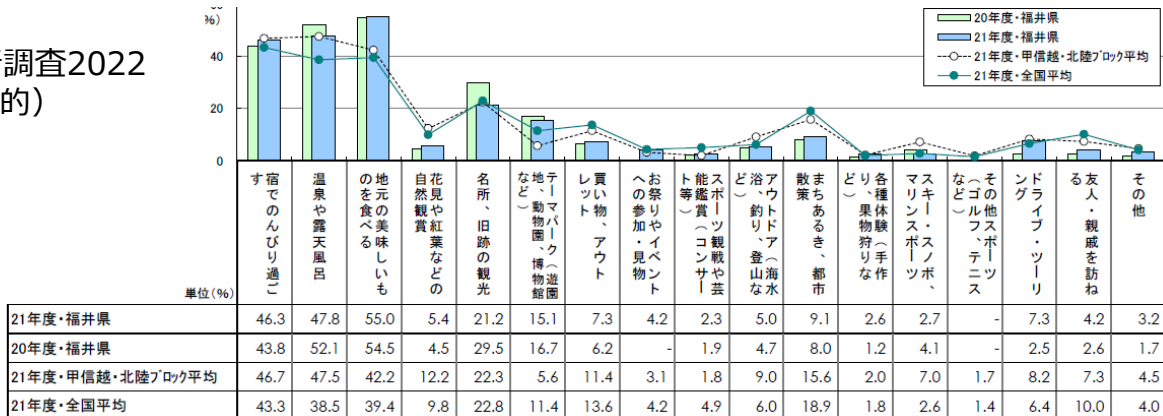


(2) 訪問先・宿泊先 – 訪問目的 (居住地別)

- ・県外在住者/県内在住者ともに「地元の美味しいものを食べる」がTOP
- ・全国データと比較すると、温泉、名所・旧跡を目的としている方が多い傾向

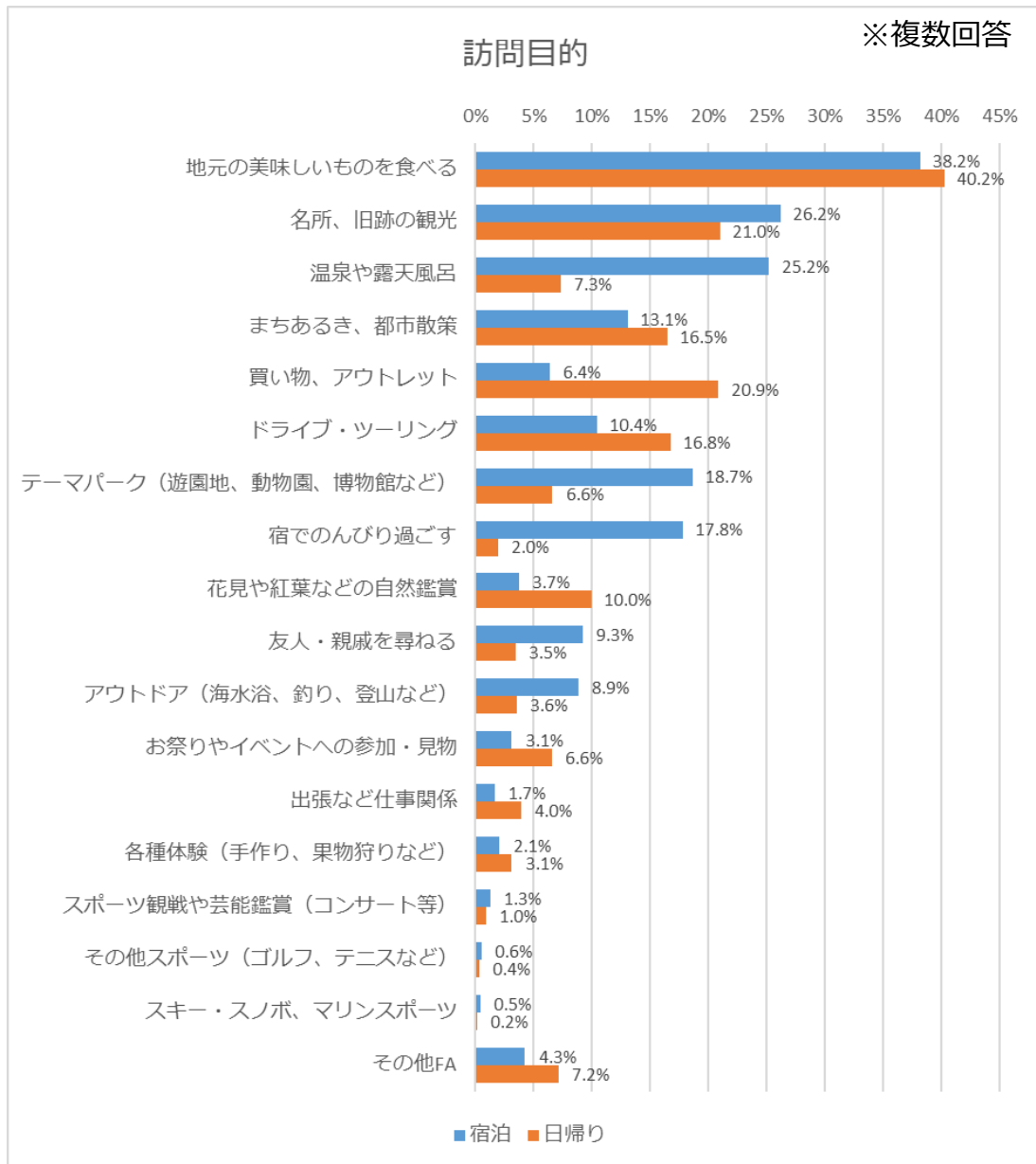


※参考データ
じゃらん宿泊旅行調査2022
(宿泊旅行の目的)

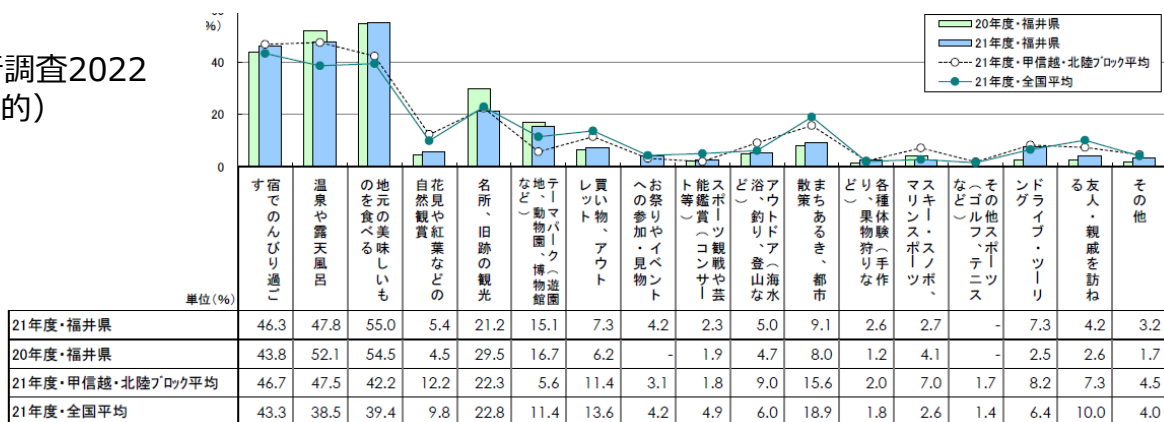


(2) 訪問先・宿泊先 – 訪問目的 (宿泊／日帰り)

- ・宿泊／日帰りともに「地元の美味しいものを食べる」がTOP
- ・テーマパークを訪問目的とする宿泊者が多い

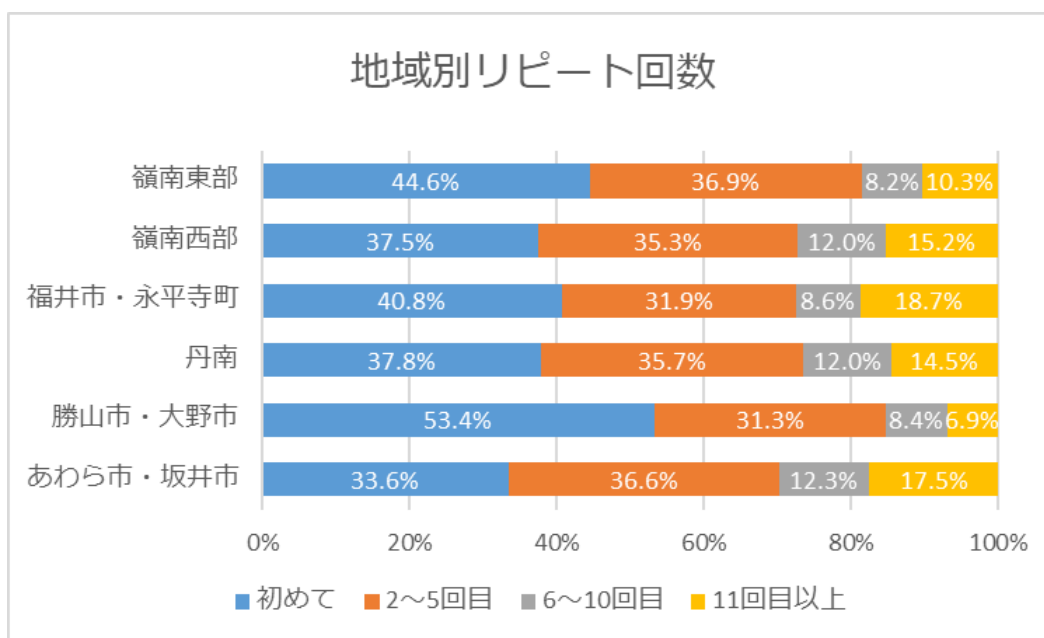
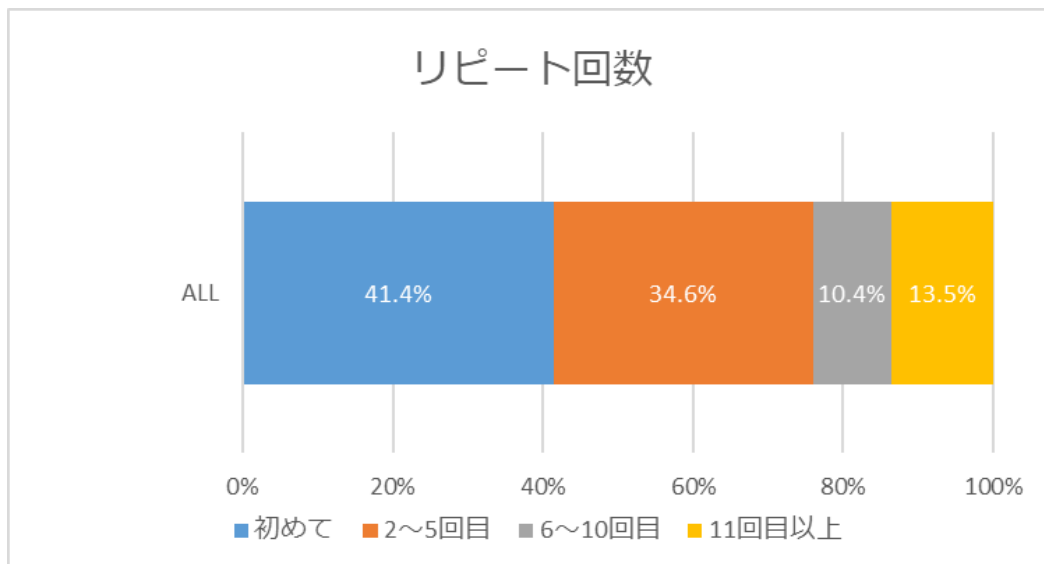


※参考データ
じゃらん宿泊旅行調査2022
(宿泊旅行の目的)

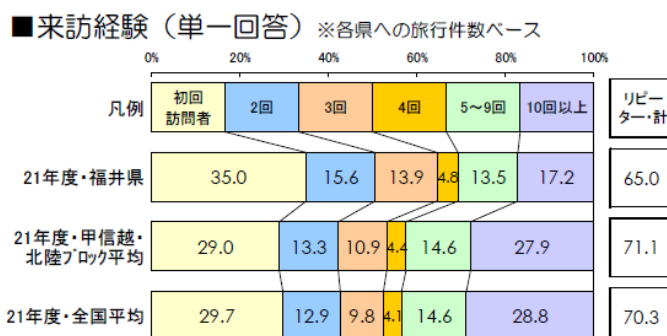


(2) 訪問先・宿泊先 –リポート回数

- ・リピート率が高い地域：あわら市・坂井市
- ・リピート率が高い地域：勝山市・大野市 半数以上が新規来訪者
(参考) 全国平均と比較するとリピーター率が低い

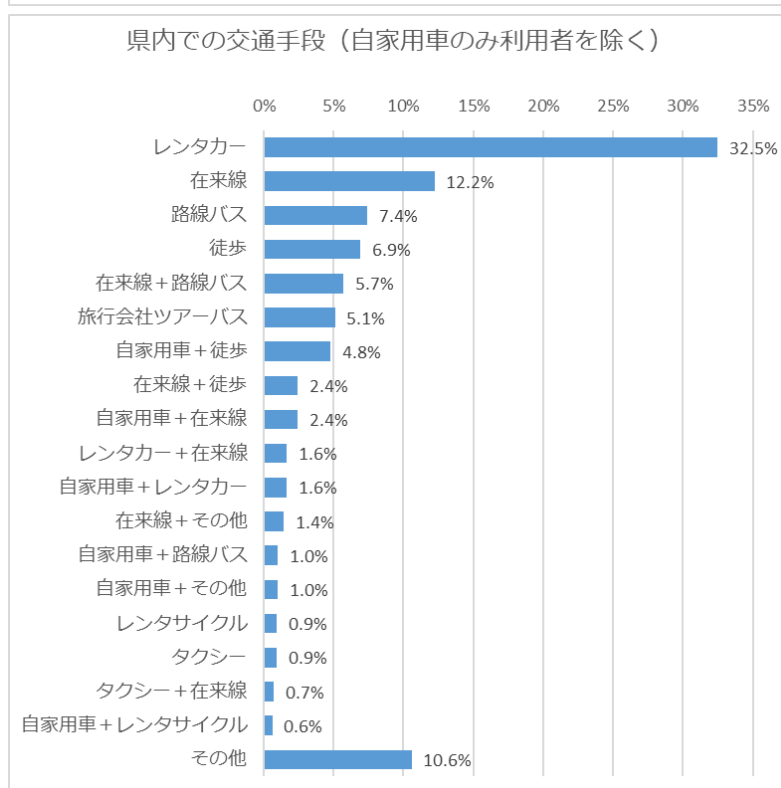
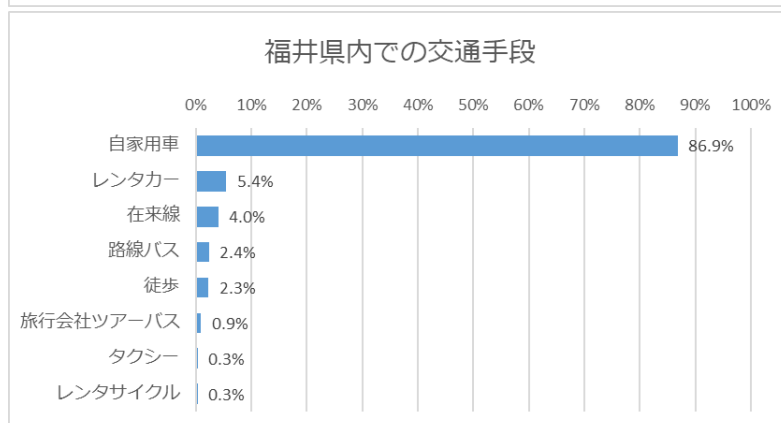
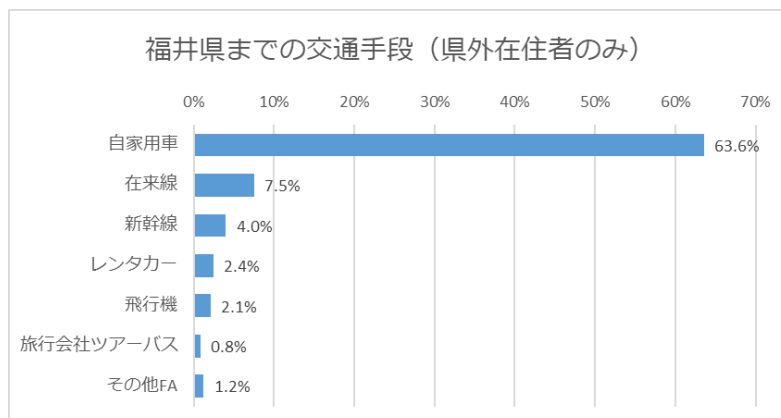


※参考データ
じゃらん宿泊旅行調査2022



(2) 訪問先・宿泊先 – 交通手段

- ・県外からの来訪：自家用車が多く、全体の約2/3。次いで鉄道。
- ・県内での移動でもほとんどが自家用車を利用しており（86.9%）、
「自家用車のみ」利用者を除いた数値では、レンタカー利用が最も多く32.5%

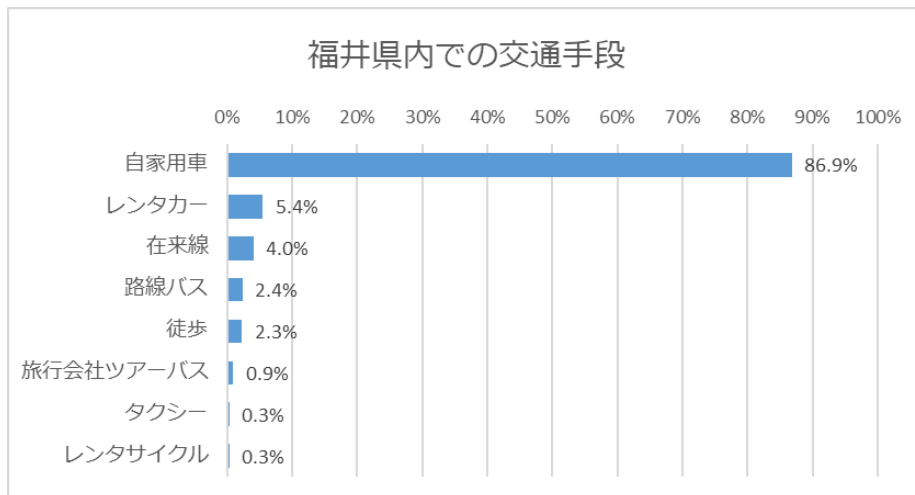


※複数回答

(2) 訪問先・宿泊先 – 交通手段 (二次交通)

(参考)

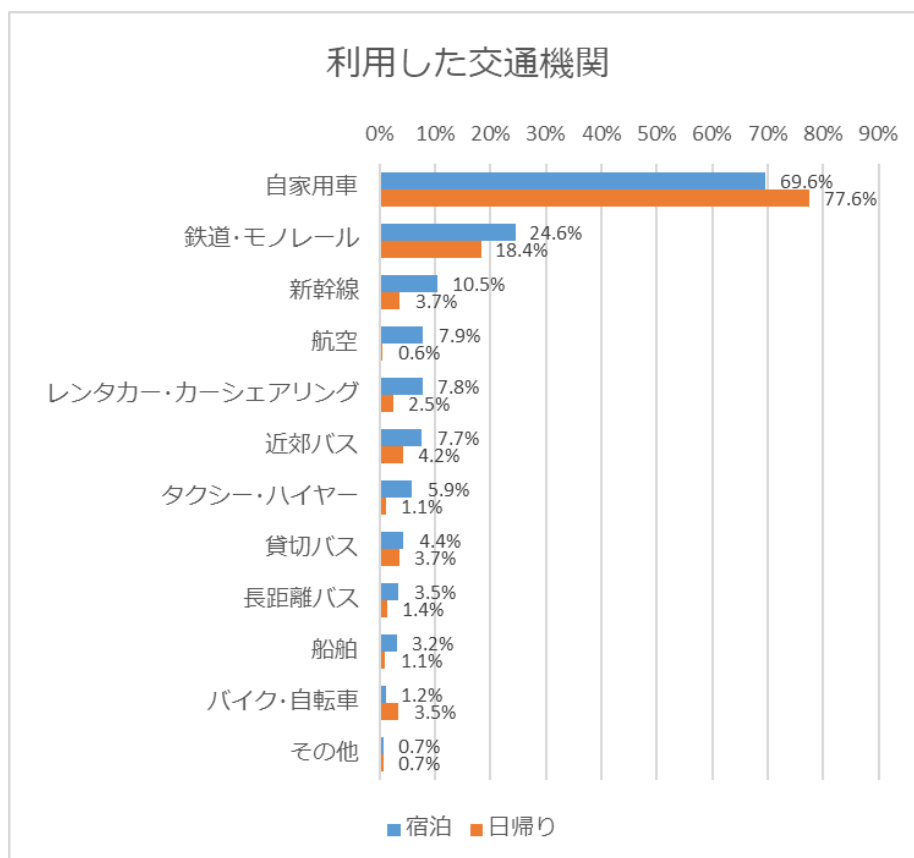
参考データは二次交通だけのデータではないので単純比較はできないが、福井県内では自家用車以外の交通手段の利用率がかなり低く、県内に来訪してからの二次交通の選択肢が少ないことが考えられる



※参考データ

2021年旅行・観光消費動向調査 (観光庁)

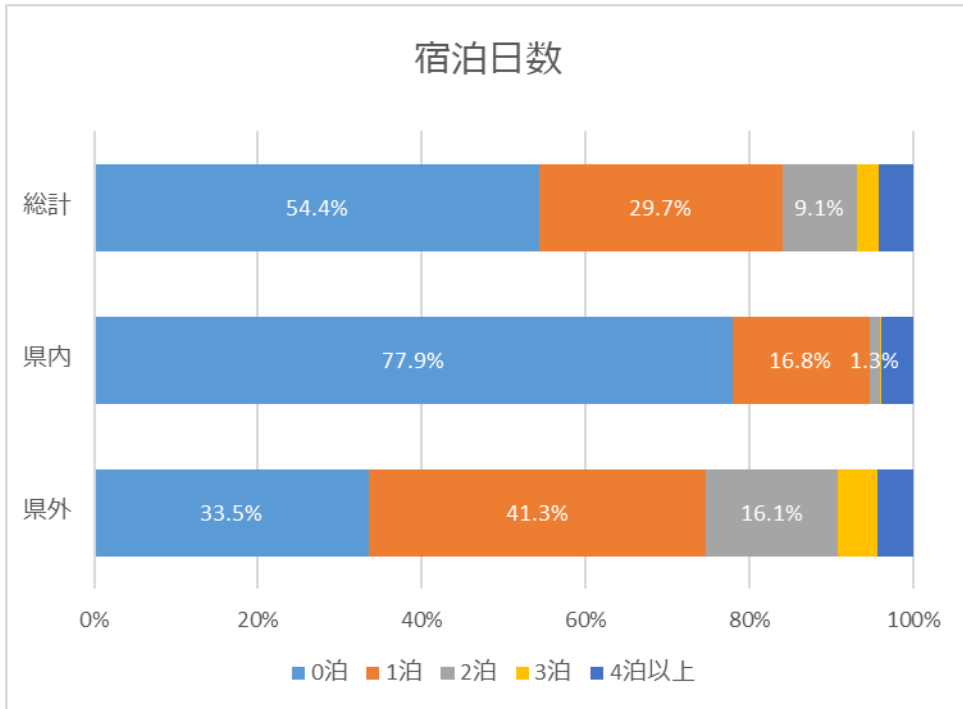
全国/国内旅行/観光・レクリエーション



※複数回答

(2) 訪問先・宿泊先 – 宿泊日数

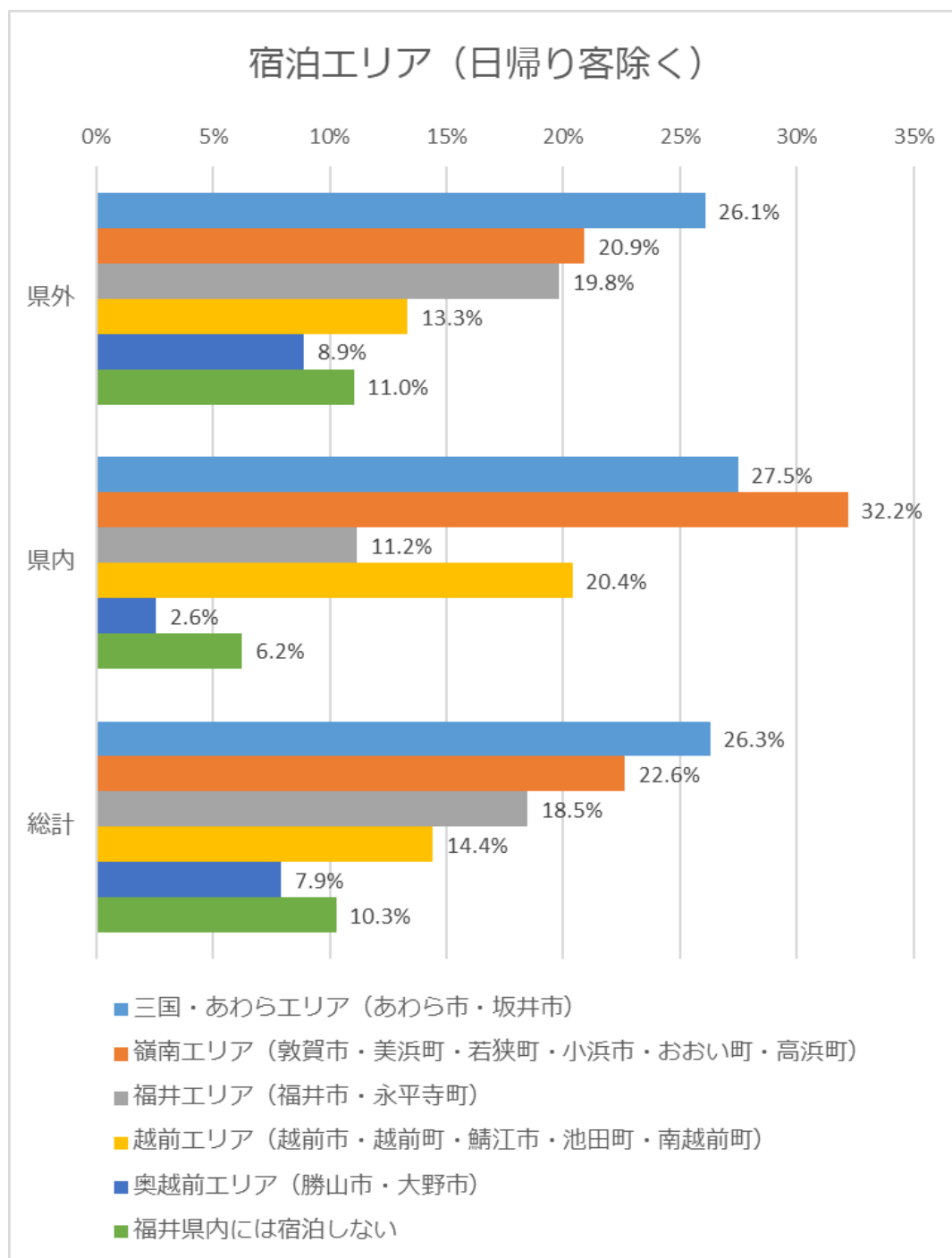
- ・県外居住者：約4割が1泊のみ、1/3は泊まらずに日帰りしてしまう
- ・県内居住者：8割近くが日帰り。連泊はほぼいない



	県外	県内	総計
0泊	33.5%	77.9%	54.4%
1泊	41.3%	16.8%	29.7%
2泊	16.1%	1.3%	9.1%
3泊	4.8%	0.1%	2.6%
4泊以上	4.4%	3.9%	4.2%

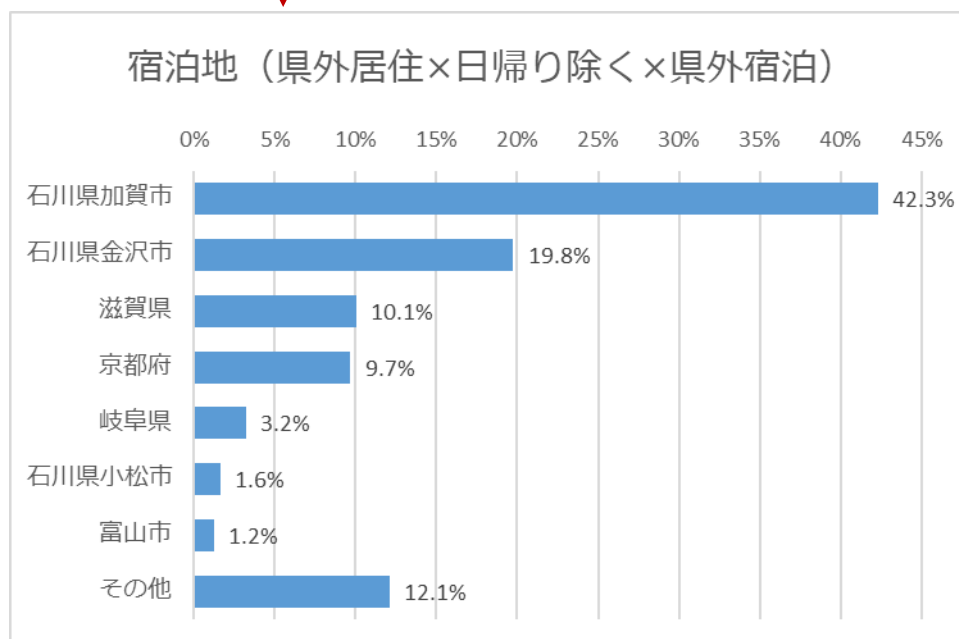
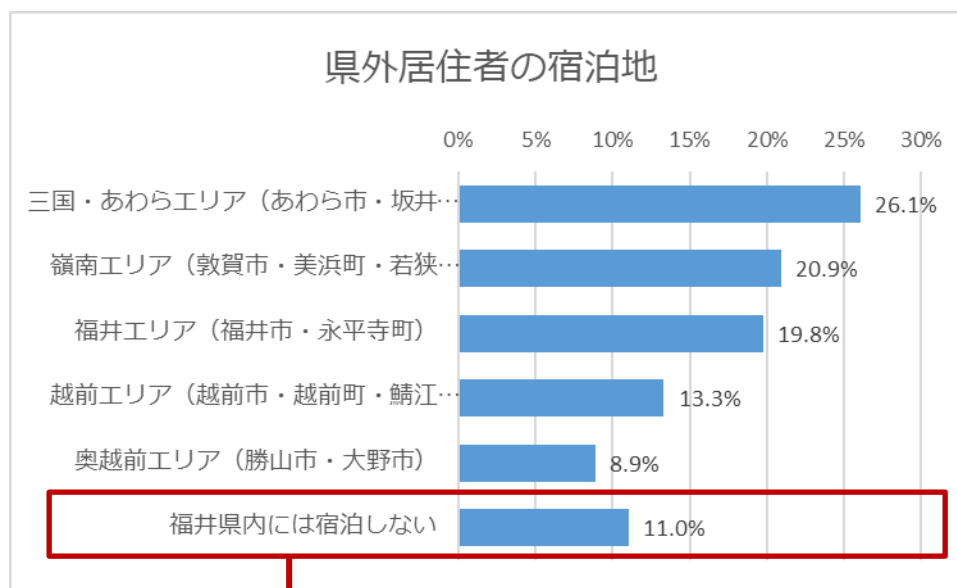
(2) 訪問先・宿泊先 – 宿泊エリア

- 全体的には三国・あわらエリアの宿泊者が多い
- 県内在住者に絞ると、嶺南エリアの方が多
⇒人口密集地から遠い／嶺北→嶺南の周遊キャンペーン影響か



(2) 訪問先・宿泊先 – 宿泊エリア（県外居住×県外宿泊）

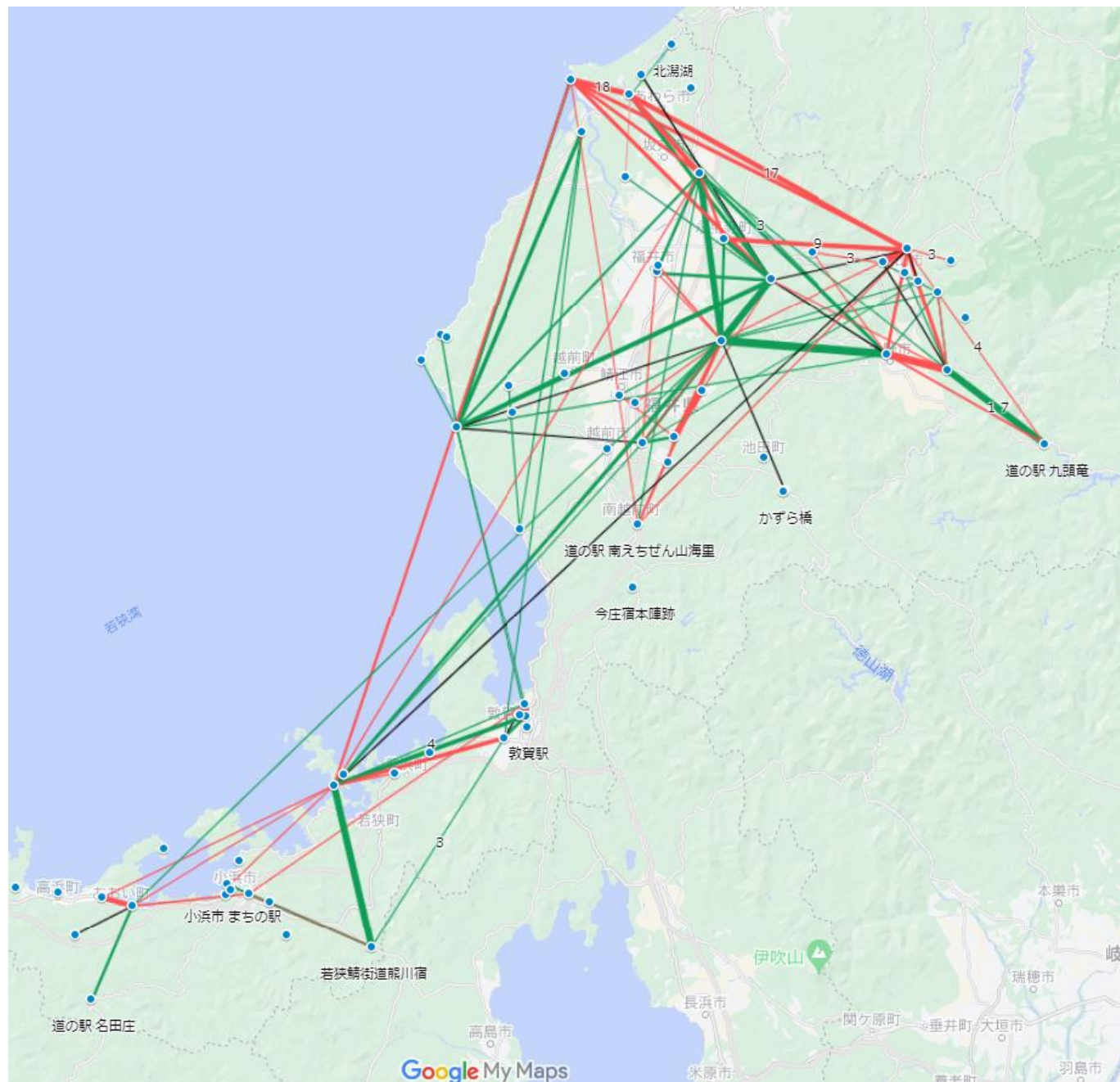
- ・県外から宿泊旅行で来訪しているが、福井県内には宿泊しない方の宿泊先は石川県加賀市が最も多く、42.3%。次いで金沢市の19.8%



(2) 訪問先・宿泊先 – 位置情報データ

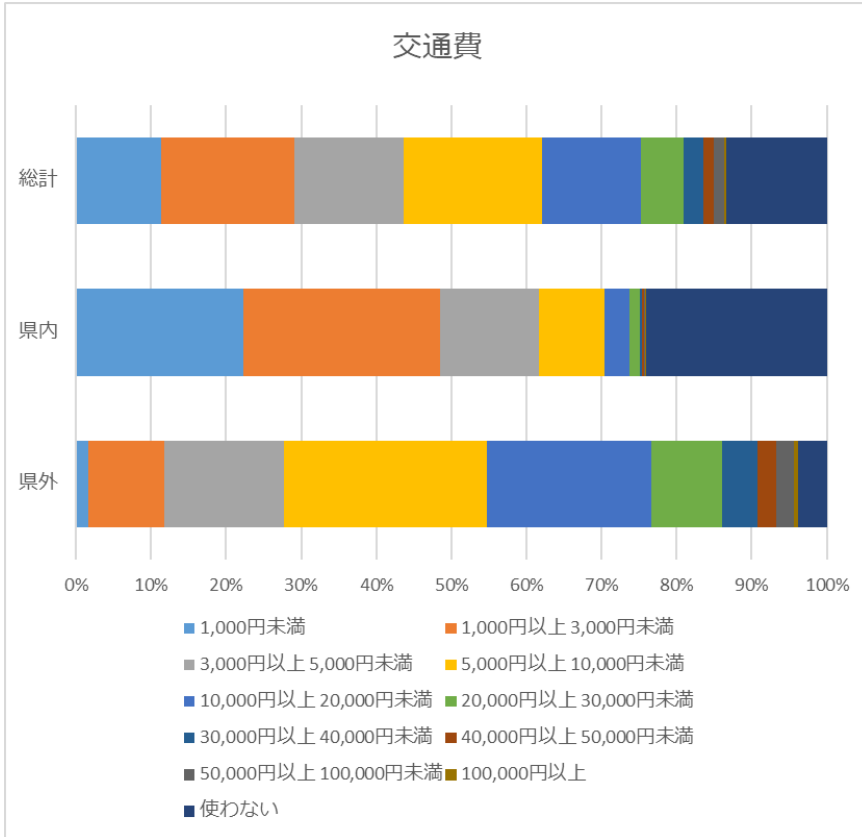
・若年層（20～40代＝赤色）は恐竜、東尋坊、永平寺といった福井を代表する魅力ある観光地や、新規OPEN施設等、好奇心を強く持ち巡っていることが読み取れる。

・中高年層（50～70代＝緑色）は、史跡めぐりやお買い物ができるエリアを巡る傾向や、比較的近いところを周遊する傾向。



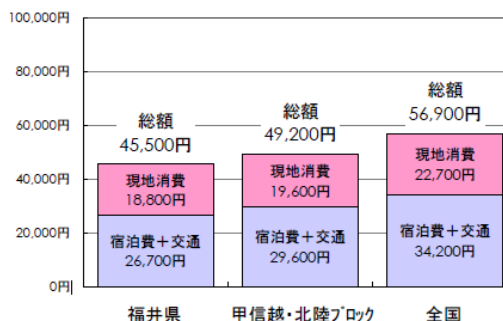
(3) 消費金額 – 交通費

- ・県外居住者：5000～20000円が約半数。自家用車が多いこともあってか、全国データと比較してみても、交通費はあまり使っていない印象。
- ・県内居住者：約半数が3000円未満。あまり交通費を使っていない。



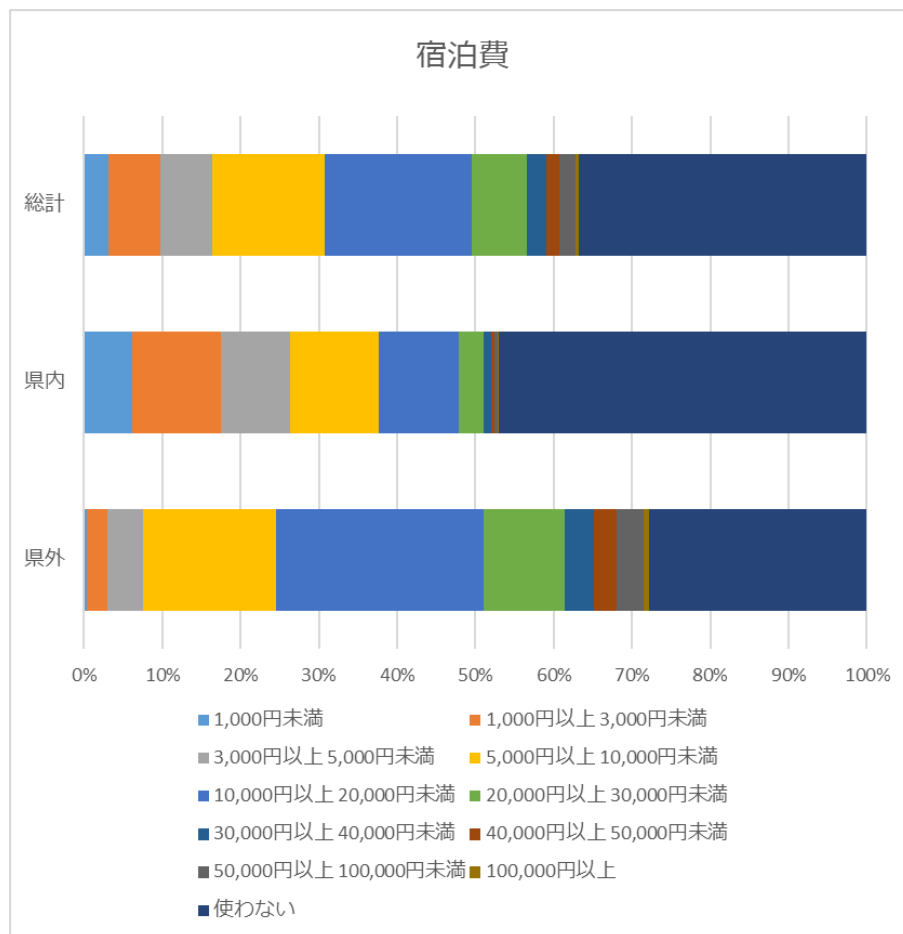
	県外	県内	総計
1,000円未満	1.7%	22.3%	11.4%
1,000円以上 3,000円未満	10.1%	26.2%	17.7%
3,000円以上 5,000円未満	16.0%	13.1%	14.6%
5,000円以上 10,000円未満	27.0%	8.8%	18.5%
10,000円以上 20,000円未満	21.9%	3.3%	13.2%
20,000円以上 30,000円未満	9.5%	1.3%	5.7%
30,000円以上 40,000円未満	4.6%	0.3%	2.6%
40,000円以上 50,000円未満	2.5%	0.2%	1.4%
50,000円以上 100,000円未満	2.4%	0.2%	1.4%
100,000円以上	0.6%	0.1%	0.4%
使わない	3.8%	24.1%	13.3%

※参考データ
 じゃらん宿泊旅行調査2022
 (宿泊旅行1回あたりの費用)



(3) 消費金額 – 宿泊費

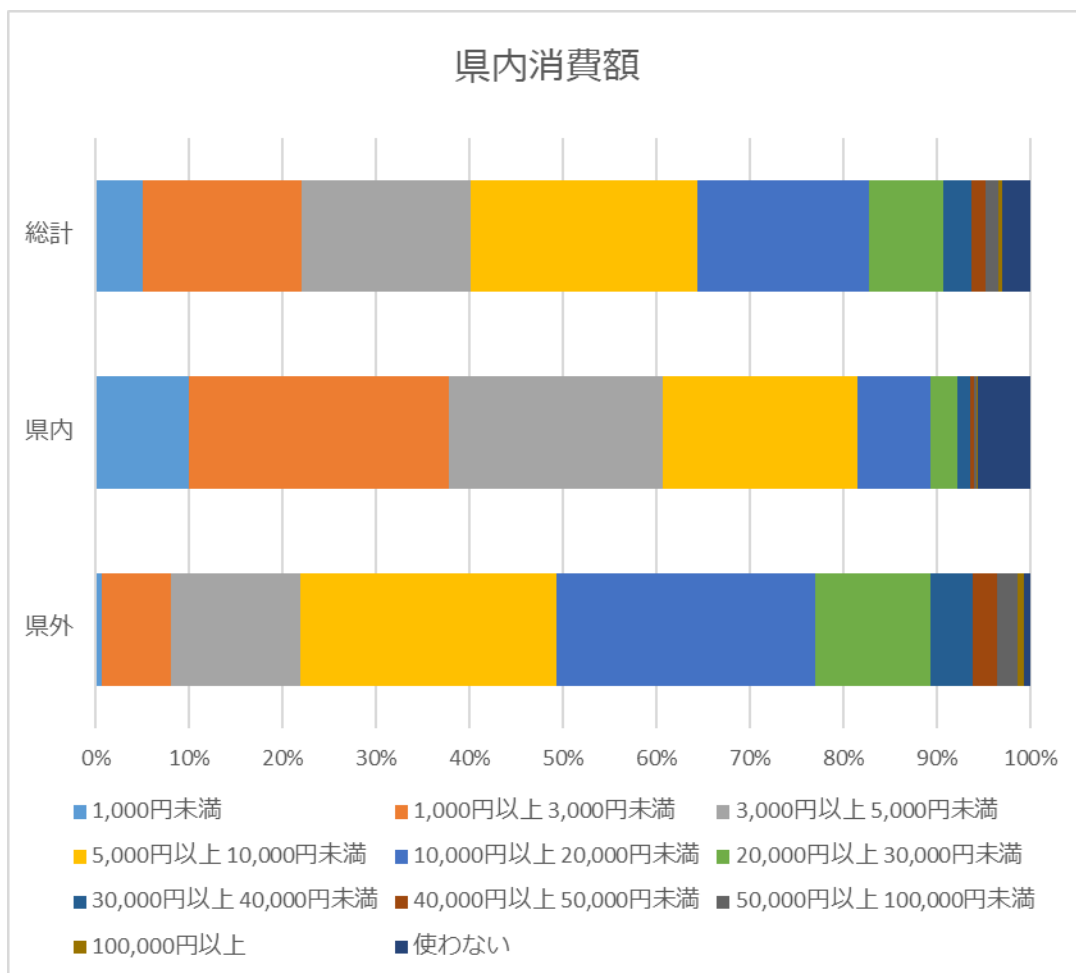
- ・県外居住者：10000～20000円が26.5%と最も多い
- ・県内居住者：有料で宿泊していても10000円未満が多く、全体の37.7%
⇒県民割やブロック割による単価ダウンの影響が考えられる



	県外	県内	総計
1,000円未満	0.4%	6.1%	3.1%
1,000円以上 3,000円未満	2.5%	11.4%	6.7%
3,000円以上 5,000円未満	4.6%	8.9%	6.6%
5,000円以上 10,000円未満	17.0%	11.3%	14.3%
10,000円以上 20,000円未満	26.5%	10.2%	18.9%
20,000円以上 30,000円未満	10.3%	3.1%	6.9%
30,000円以上 40,000円未満	3.8%	1.0%	2.5%
40,000円以上 50,000円未満	2.9%	0.4%	1.7%
50,000円以上 100,000円未満	3.4%	0.5%	2.0%
100,000円以上	0.7%	0.1%	0.4%
使わない	27.9%	47.0%	36.9%

(3) 消費金額 – 県内消費額

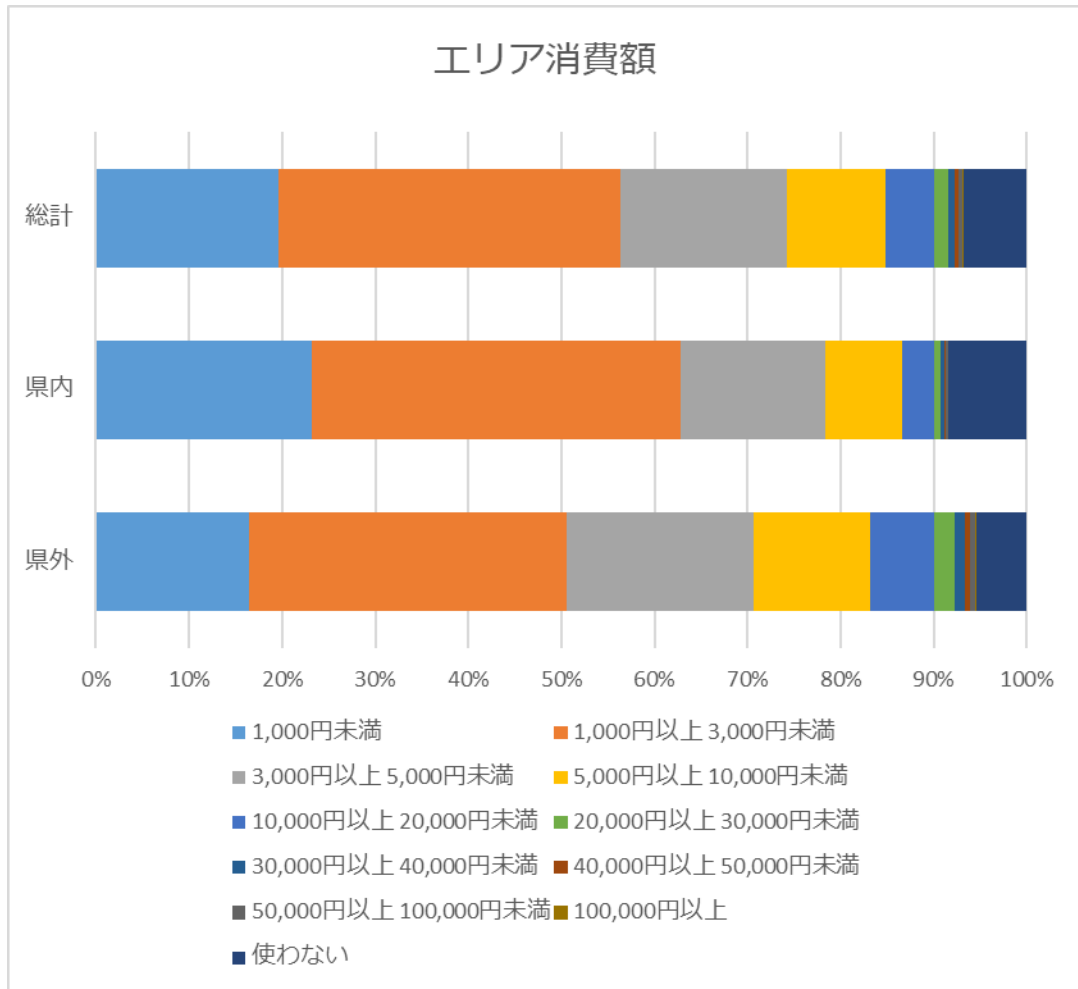
- ・県内居住者は5000円未満が半数以上、10000円未満が8割以上
- ・県外居住者も約半数が10000円未満
- ・外部データ（P.18参照）と比較すると、福井県は消費額が少ない傾向



	県外	県内	総計
1,000円未満	0.7%	9.9%	5.1%
1,000円以上 3,000円未満	7.4%	27.9%	17.0%
3,000円以上 5,000円未満	13.8%	22.9%	18.1%
5,000円以上 10,000円未満	27.4%	20.8%	24.3%
10,000円以上 20,000円未満	27.7%	7.9%	18.4%
20,000円以上 30,000円未満	12.4%	2.9%	7.9%
30,000円以上 40,000円未満	4.5%	1.3%	3.0%
40,000円以上 50,000円未満	2.5%	0.4%	1.5%
50,000円以上 100,000円未満	2.3%	0.3%	1.4%
100,000円以上	0.6%	0.1%	0.4%
使わない	0.6%	5.6%	3.0%

(3) 消費金額 – エリア消費額

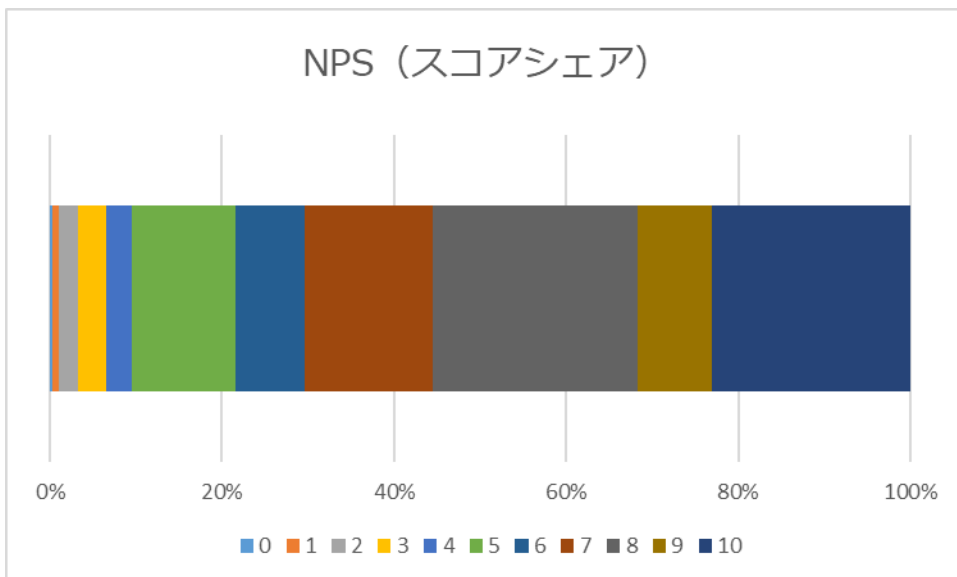
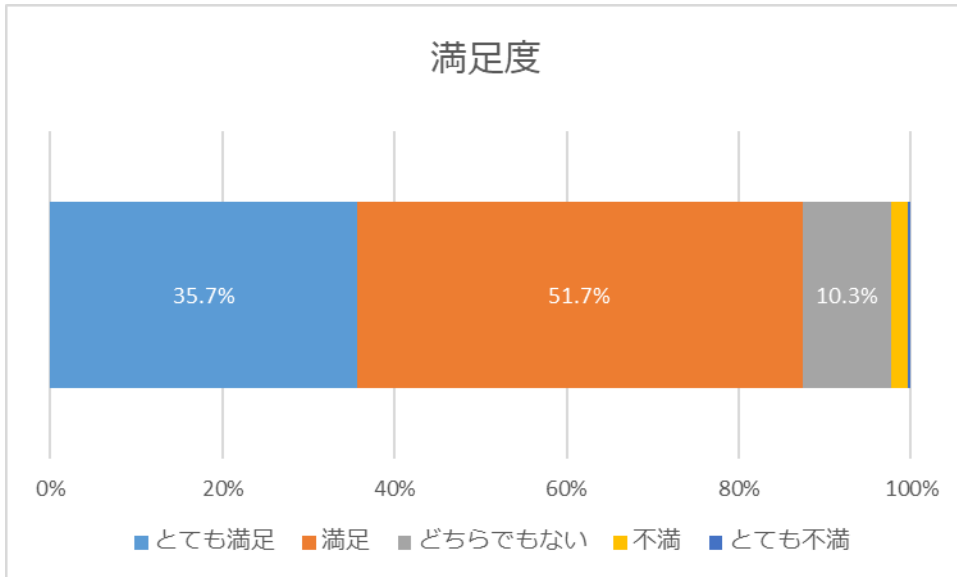
- ・半数以上の方が3000円未満しか各エリアで消費していない
- ・20000円以上の高単価層の割合は県外居住／県内居住でほぼ変わらない



	県外	県内	総計
1,000円未満	16.4%	23.2%	19.6%
1,000円以上 3,000円未満	34.1%	39.6%	36.7%
3,000円以上 5,000円未満	20.2%	15.5%	18.0%
5,000円以上 10,000円未満	12.4%	8.3%	10.5%
10,000円以上 20,000円未満	6.9%	3.4%	5.3%
20,000円以上 30,000円未満	2.3%	0.7%	1.5%
30,000円以上 40,000円未満	1.0%	0.4%	0.7%
40,000円以上 50,000円未満	0.5%	0.1%	0.3%
50,000円以上 100,000円未満	0.5%	0.3%	0.4%
100,000円以上	0.3%	0.0%	0.2%
使わない	5.3%	8.4%	6.8%

(4) 満足度・NPS

- ・「とても満足」+「満足」で87.4%と高い満足度を得ることができている
- ・NPSも2.0でプラスとなっている

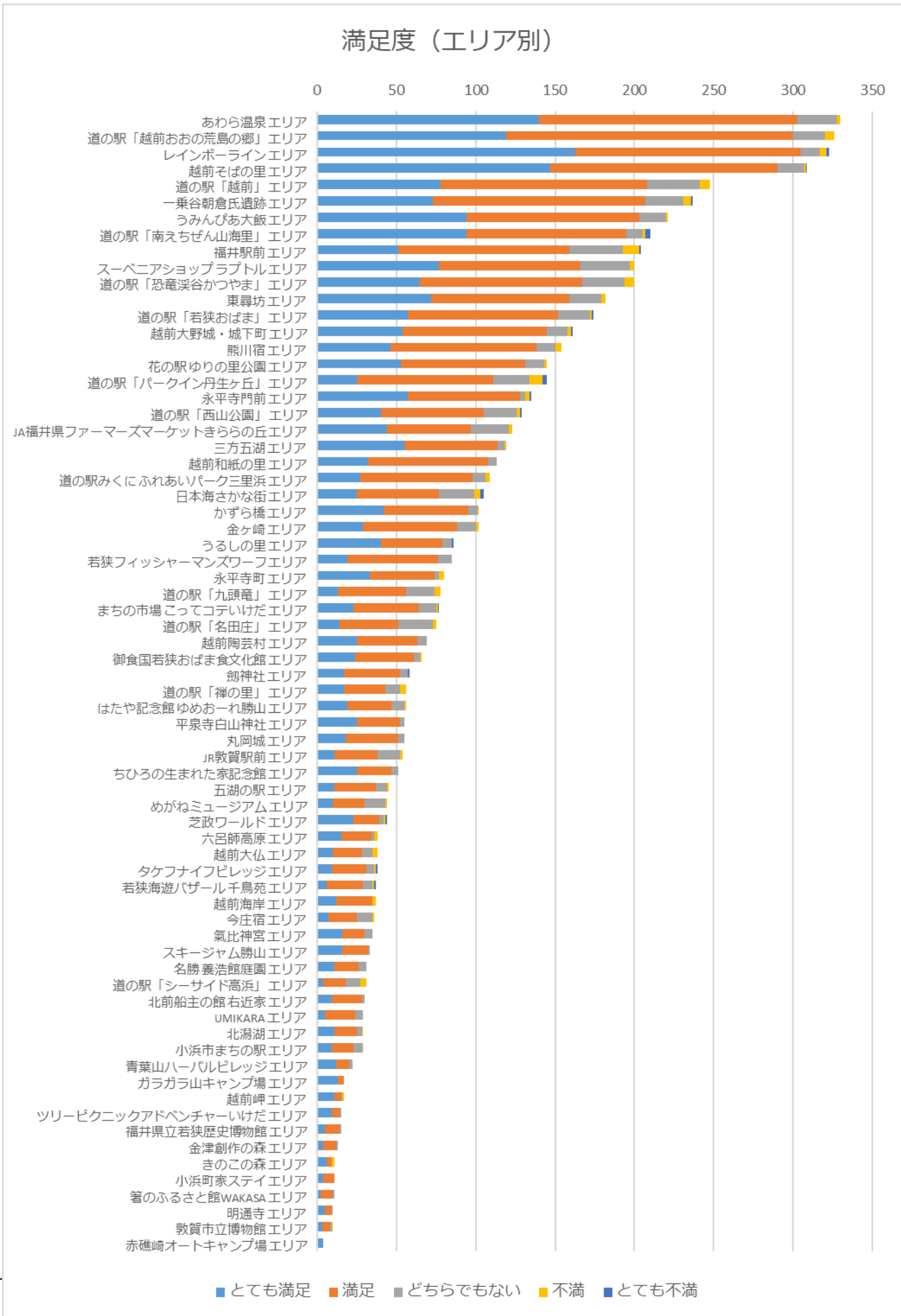


0	0.2%
1	0.8%
2	2.2%
3	3.3%
4	3.1%
5	12.0%
6	8.0%
7	14.8%
8	23.9%
9	8.5%
10	23.1%

0~6	29.6%
7~8	38.7%
9~10	31.7%

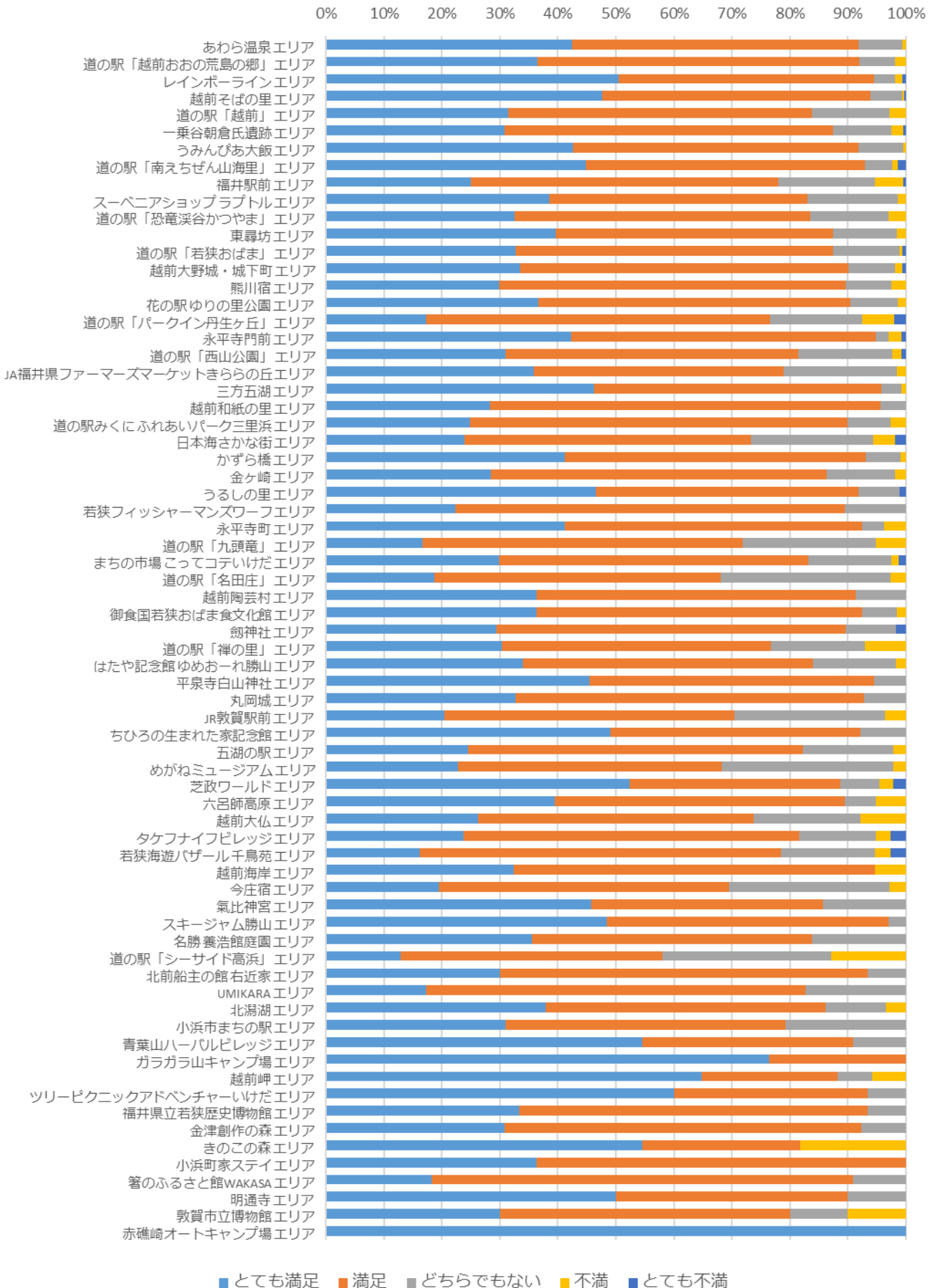
NPSスコア 2.0

(4) 満足度・NPS – 満足度 (エリア別)



(4) 満足度・NPS – 満足度 (エリア別)

満足度 (エリア別)



(4) 満足度・NPS – NPS

エリア名	NPS	回答数
あわら温泉 エリア	6.1	330
道の駅「越前おおの荒島の郷」 エリア	9.5	326
レインボーライン エリア	30.7	323
越前そばの里 エリア	13.3	309
道の駅「越前」 エリア	-2.8	248
一乗谷朝倉氏遺跡 エリア	-1.3	237
うみんびあ大飯 エリア	15.8	221
道の駅「南えちぜん山海里」 エリア	16.7	210
福井駅前 エリア	-9.8	204
スーベニアショップ ラブトル エリア	6.0	200
道の駅「恐竜渓谷かつやま」 エリア	-1.0	200
東尋坊 エリア	6.6	182
道の駅「若狭おばま」 エリア	1.1	174
越前大野城・城下町 エリア	3.7	161
熊川宿 エリア	-9.1	154
花の駅 ゆりの里公園 エリア	2.8	145
道の駅「パークイン丹生ヶ丘」 エリア	-32.4	145
永平寺門前 エリア	12.6	135
道の駅「西山公園」 エリア	-3.9	129
JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア	1.6	123
三方五湖 エリア	21.0	119
越前和紙の里 エリア	-13.3	113
道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア	-10.1	109
日本海さかな街 エリア	-13.3	105
かずら橋 エリア	1.0	102
金ヶ崎 エリア	-11.8	102
うるしの里 エリア	-4.7	86
若狭フィッシャーマンズワーフ エリア	2.4	85
永平寺町 エリア	13.8	80
道の駅「九頭竜」 エリア	-21.8	78
まちの市場 こってコテイけだ エリア	6.5	77
道の駅「名田庄」 エリア	-33.3	75
越前陶芸村 エリア	17.4	69
御食国若狭おばま食文化館 エリア	-7.6	66
劔神社 エリア	-3.4	58
道の駅「禅の里」 エリア	-16.1	56
はたや記念館 ゆめおーれ勝山 エリア	-17.9	56
平泉寺白山神社 エリア	23.6	55
丸岡城 エリア	-3.6	55
JR敦賀駅前 エリア	-11.1	54
ちひろの生まれた家記念館 エリア	-25.5	51
五湖の駅 エリア	2.2	45
めがねミュージアム エリア	-47.7	44
芝政ワールド エリア	36.4	44
六呂師高原 エリア	5.3	38
越前大仏 エリア	-28.9	38
タケブナイブビレッジ エリア	0.0	38
若狭海遊バザール 千鳥苑 エリア	-18.9	37
越前海岸 エリア	5.4	37
今庄宿 エリア	-22.2	36
氣比神宮 エリア	5.7	35
スキージャンプ勝山 エリア	12.1	33
名勝 養浩館庭園 エリア	-9.7	31
道の駅「シーサイド高浜」 エリア	-67.7	31
北前船主の館 右近家 エリア	-3.3	30
UMIKARA エリア	-20.7	29
北瀉湖 エリア	3.4	29
小浜市まちの駅 エリア	-3.4	29
青葉山ハーバルビレッジ エリア	13.6	22
ガラガラ山キャンプ場 エリア	64.7	17
越前岬 エリア	41.2	17
ツリービクニックアドベンチャーいけだ エリア	60.0	15
福井県立若狭歴史博物館 エリア	0.0	15
金津創作の森 エリア	-30.8	13
きのこの森 エリア	36.4	11
小浜町家ステイ エリア	54.5	11
箸のふるさと館WAKASA エリア	0.0	11
明通寺 エリア	50.0	10
敦賀市立博物館 エリア	-10.0	10
赤礁崎オートキャンプ場 エリア	75.0	4

(4) 満足度・NPS – NPSランキング (県外居住/県内居住)

県外居住者		
エリア名	NPS	回答数
ツリービクニックアドベンチャーいけだ エリア	100.0	5
赤碓崎オートキャンプ場 エリア	75.0	4
越前陶芸村 エリア	66.7	9
越前岬 エリア	66.7	6
まちの市場 こってこていけだ エリア	53.8	13
芝政ワールド エリア	51.4	37
小浜町家ステイ エリア	50.0	10
明通寺 エリア	50.0	10
ガラガラ山キャンプ場 エリア	50.0	8
きのこの森 エリア	50.0	4
五湖の駅 エリア	33.3	12
越前海岸 エリア	33.3	3
レインボーライン エリア	30.9	217
平泉寺白山神社 エリア	28.6	35
道の駅「南えちぜん山海里」エリア	27.7	94
敦賀市立博物館 エリア	25.0	4
花の駅 ゆりの里公園 エリア	23.3	30
永平寺門前 エリア	22.1	95
三方五湖 エリア	21.6	74
あわら温泉 エリア	20.2	183
越前そばの里 エリア	19.7	142
永平寺町 エリア	17.9	56
スキー・ジャム勝山 エリア	16.7	24
うみんぴあ大飯 エリア	15.3	124
道の駅「恐竜渓谷かつやま」エリア	14.6	103
タケフナイビレッジ エリア	14.3	14
道の駅「越前おおの荒島の郷」エリア	14.1	163
東尋坊 エリア	13.9	151
JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア	11.4	35
六呂師高原 エリア	11.1	9
福井駅前 エリア	9.5	105
うるしの里 エリア	9.4	32
越前大野城・城下町 エリア	8.5	118
一乗谷朝倉氏遺跡 エリア	7.6	145
スーベニアショップ ラブトル エリア	5.8	190
道の駅「禪の里」エリア	5.3	19
丸岡城 エリア	4.5	44
道の駅「西山公園」エリア	4.4	45
若狭フィッシャー・マンズワフ エリア	1.9	52
道の駅「若狭おぼま」エリア	1.0	102
かずら橋 エリア	0.0	44
はたや記念館 ゆめおーれ勝山 エリア	0.0	19
簗のふるさと館WAKASA エリア	0.0	9
劔神社 エリア	0.0	8
青葉山ハーバルビレッジ エリア	0.0	4
道の駅「越前」エリア	-4.8	145
金ヶ崎 エリア	-5.9	68
北前船主の館 右近家 エリア	-6.3	16
氣比神宮 エリア	-7.1	14
御食国若狭おぼま食文化館 エリア	-7.5	40
越前和紙の里 エリア	-7.9	38
日本海さかな街 エリア	-9.5	74
道の駅「パークイン丹生ヶ丘」エリア	-10.7	28
道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア	-12.1	33
UMIKARA エリア	-12.5	8
熊川宿 エリア	-12.7	102
道の駅「九頭竜」エリア	-13.0	54
JR敦賀駅前 エリア	-16.1	31
今庄宿 エリア	-16.7	12
名勝 養浩館庭園 エリア	-18.2	22
越前大仏 エリア	-20.0	25
ちひろの生まれた家記念館 エリア	-20.0	20
北潟湖 エリア	-20.0	15
道の駅「名田庄」エリア	-25.0	44
金津創作の森 エリア	-25.0	4
若狭海遊バザール 千鳥苑 エリア	-26.3	19
小浜市まちの駅 エリア	-26.7	15
めがねミュージアム エリア	-34.8	23
福井県立若狭歴史博物館 エリア	-40.0	5
道の駅「シーサイド高浜」エリア	-62.5	16

県内居住者		
エリア名	NPS	回答数
小浜町家ステイ エリア	100.0	1
ガラガラ山キャンプ場 エリア	77.8	9
ツリービクニックアドベンチャーいけだ エリア	40.0	10
レインボーライン エリア	30.2	106
北潟湖 エリア	28.6	14
きのこの森 エリア	28.6	7
越前岬 エリア	27.3	11
小浜市まちの駅 エリア	21.4	14
三方五湖 エリア	20.0	45
福井県立若狭歴史博物館 エリア	20.0	10
青葉山ハーバルビレッジ エリア	16.7	18
うみんぴあ大飯 エリア	16.5	97
平泉寺白山神社 エリア	15.0	20
氣比神宮 エリア	14.3	21
名勝 養浩館庭園 エリア	11.1	9
越前陶芸村 エリア	10.0	60
スーベニアショップ ラブトル エリア	10.0	10
越前そばの里 エリア	7.8	167
道の駅「南えちぜん山海里」エリア	7.8	116
道の駅「越前おおの荒島の郷」エリア	4.9	163
永平寺町 エリア	4.2	24
六呂師高原 エリア	3.4	29
若狭フィッシャー・マンズワフ エリア	3.0	33
越前海岸 エリア	2.9	34
かずら橋 エリア	1.7	58
道の駅「若狭おぼま」エリア	1.4	72
道の駅「越前」エリア	0.0	103
北前船主の館 右近家 エリア	0.0	14
スキー・ジャム勝山 エリア	0.0	9
簗のふるさと館WAKASA エリア	0.0	2
熊川宿 エリア	-1.9	52
JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア	-2.3	88
花の駅 ゆりの里公園 エリア	-2.6	115
まちの市場 こってこていけだ エリア	-3.1	64
劔神社 エリア	-4.0	50
JR敦賀駅前 エリア	-4.3	23
御食国若狭おぼま食文化館 エリア	-7.7	26
道の駅「西山公園」エリア	-8.3	84
タケフナイビレッジ エリア	-8.3	24
五湖の駅 エリア	-9.1	33
道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア	-9.2	76
越前大野城・城下町 エリア	-9.3	43
永平寺門前 エリア	-10.0	40
若狭海遊バザール 千鳥苑 エリア	-11.1	18
あわら温泉 エリア	-11.6	147
うるしの里 エリア	-13.0	54
一乗谷朝倉氏遺跡 エリア	-15.2	92
越前和紙の里 エリア	-16.0	75
道の駅「恐竜渓谷かつやま」エリア	-17.5	97
日本海さかな街 エリア	-22.6	31
金ヶ崎 エリア	-23.5	34
UMIKARA エリア	-23.8	21
今庄宿 エリア	-25.0	24
はたや記念館 ゆめおーれ勝山 エリア	-27.0	37
道の駅「禪の里」エリア	-27.0	37
ちひろの生まれた家記念館 エリア	-29.0	31
東尋坊 エリア	-29.0	31
福井駅前 エリア	-30.3	99
金津創作の森 エリア	-33.3	9
敦賀市立博物館 エリア	-33.3	6
丸岡城 エリア	-36.4	11
道の駅「パークイン丹生ヶ丘」エリア	-37.6	117
道の駅「九頭竜」エリア	-41.7	24
芝政ワールド エリア	-42.9	7
道の駅「名田庄」エリア	-45.2	31
越前大仏 エリア	-46.2	13
めがねミュージアム エリア	-61.9	21
道の駅「シーサイド高浜」エリア	-73.3	15

2.セグメント分析

(1) セグメントの分類について

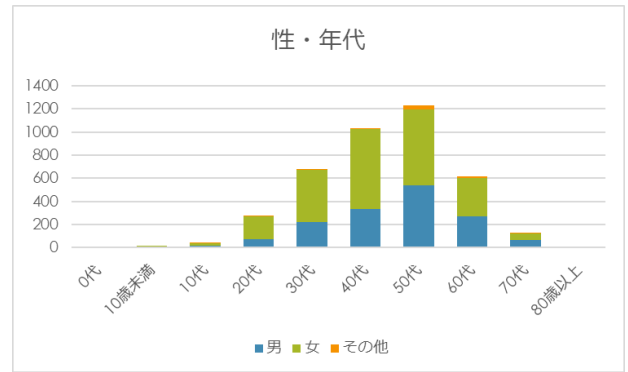
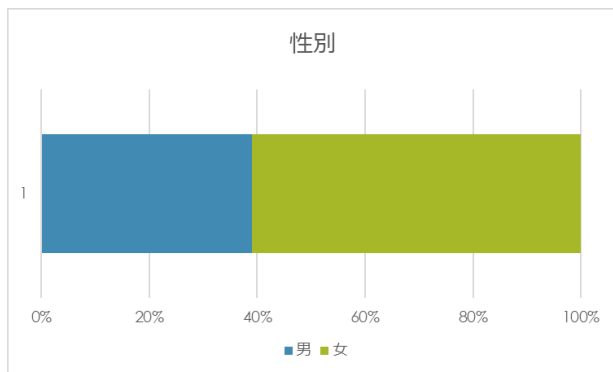
この章では、実績データをデモグラフィック変数により6つのセグメントに分け、福井県ALLのデータと比較して分析。各セグメントの特徴や傾向を把握することで、今後の施策検討の材料とする。

セグメント分類に使用する項目は、

- ・同行者
- ・居住地（県内／県外の2分類）

の2項目とする ※理由は以下

■ 回答者個人の属性≠グループ全体の属性である
性別、年代などはあくまでも回答者個人の属性であり、同行者の属性が分からないため使用しない



※回答者が40代女性だとしても、「ひとり旅」なのか「50代の夫・小学生のお子さんと一緒に」なのかで、訪問先・訪問目的・交通手段・消費額などの傾向は大きく異なると考えられる

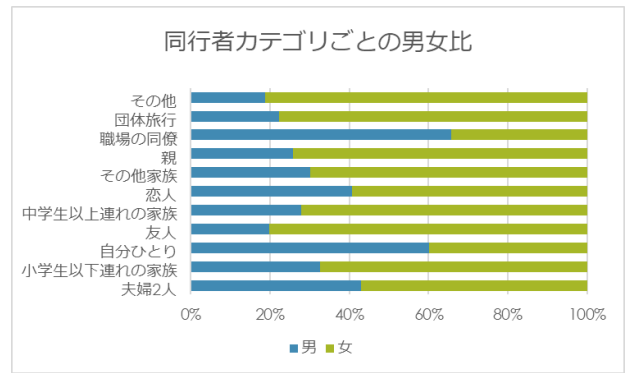
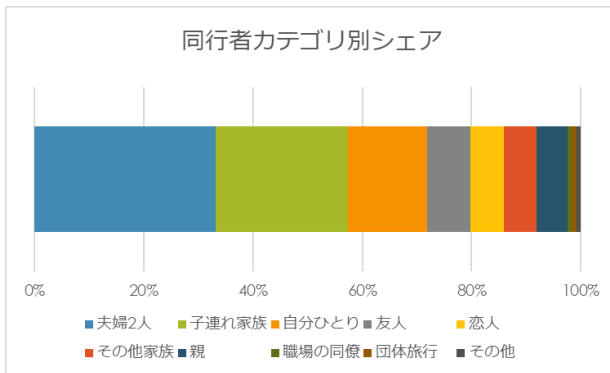
(1) セグメントの分類について

■ 傾向・特徴把握に有効であると考えられる項目

同行者（グループの属性）によりセグメント分類することで、訪問先・訪問目的・交通手段・消費額といった項目において、特徴的な傾向が見られると考えられる。

※TOP 3（①夫婦2人 ②子連れ家族 ③ひとり旅）で全体の71.8%をカバーできる

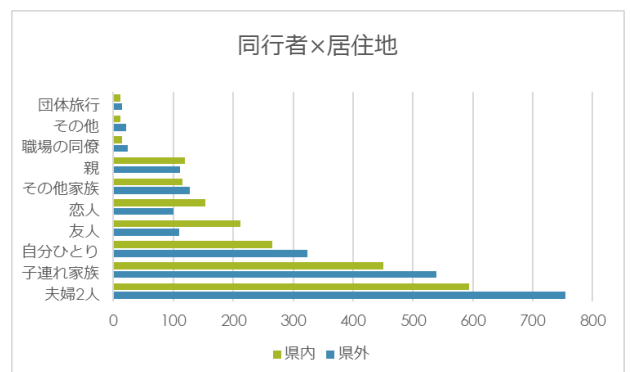
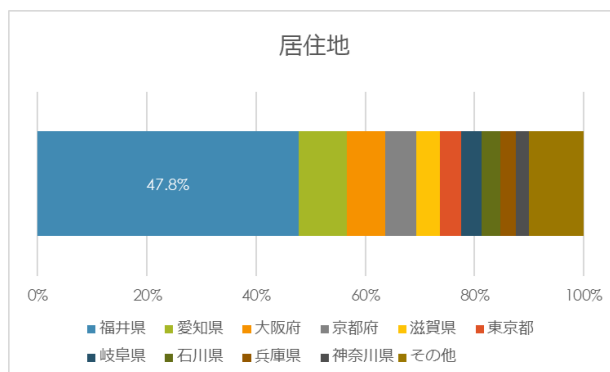
※子連れ家族 = 小学生以下 + 中学生以上いずれも含む



また、県内居住者⇔県外居住者かによっても大きく傾向が異なることが、月次レポートでも分かっている。

※県内居住者と県外居住者はほぼ半数ずつ

※同行グループ内で県外・県内が混在する可能性は低い



(1) セグメントの分類について

以上を踏まえて、以下の①～⑥のセグメントに分類し、それぞれの傾向・特徴を分析する

※①～⑥で全体の71.7%をカバー

- ① 県外在住－子連れ家族
- ② 県外在住－夫婦
- ③ 県外在住－ひとり旅
- ④ 県内在住－子連れ家族
- ⑤ 県内在住－夫婦
- ⑥ 県内在住－ひとり旅

セグメント	居住地	同行者	回答数	存在率
①	県外	子連れ家族	863	13.1%
②	県外	夫婦2人	1313	20.0%
③	県外	自分ひとり	466	7.1%
④	県内	子連れ家族	703	10.7%
⑤	県内	夫婦2人	924	14.1%
⑥	県内	自分ひとり	442	6.7%

2.セグメント分析

(2) ターゲットセグメントの特徴・傾向分析

(2) セグメント分析 – サマリ

■ 各セグメントごとの傾向から見られる特徴

① 県外在住 – 子連れ家族

親は40代がメイン／世帯年収高め／子どもの興味や教育重視でテーマパークやアウトドアなど／宿泊はコスパ&アミューズメント性／同じ所よりいろんな所に行きたい

② 県外在住 – 夫婦

50代～60代の子育て終わった世代／愛知県や京都府など近隣府県から来訪／歴史文化に興味／王道の名所・旧跡も行っておきたい／海鮮など福井ならではのグルメが食べたい／

③ 県外在住 – ひとり旅

6割以上男性／50代が多い／大阪府や東京都などの都市部在住／福井市出張のついでにあちこち立ち寄り／寺や城が好き／自然散策よりも街歩きや鉄道・バスの旅が好き／

④ 県内在住 – 子連れ家族

親は40代がメイン／自然豊かな場所や植物園が好き／子どもの教育のため歴史的施設の見学や様々な体験をさせたい／イベントごとには積極的に参加／日帰りの節約旅／

⑤ 県内在住 – 夫婦

50代～60代の子育て終わり世代／世帯年収は低め／ご当地の美味しいものが食べたい／道の駅には寄ってしまう／県内観光地はだいたい行ったことあるのであまり興味ない

⑥ 県内在住 – ひとり旅

6割近く男性／50代が多い／仕事のついでにぶらりドライブでお出かけ／ついでに買い物／わざわざ遠くへは出かけない／あまりお金は使いたくない／

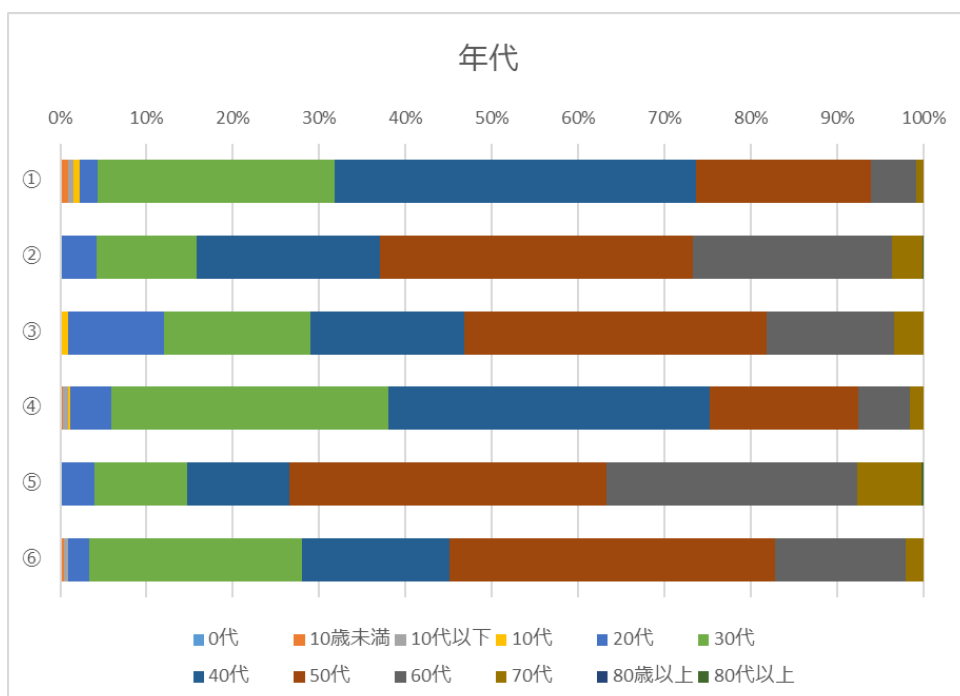
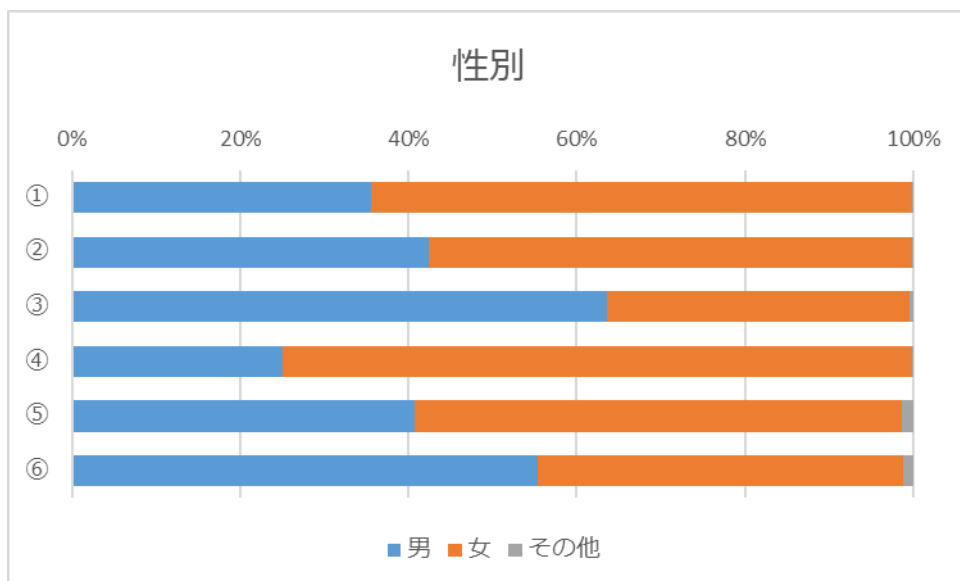
→詳細データは次ページ以降

→第3章にて各セグメントのペルソナを設定

(2) セグメント分析 – 性別、年代

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

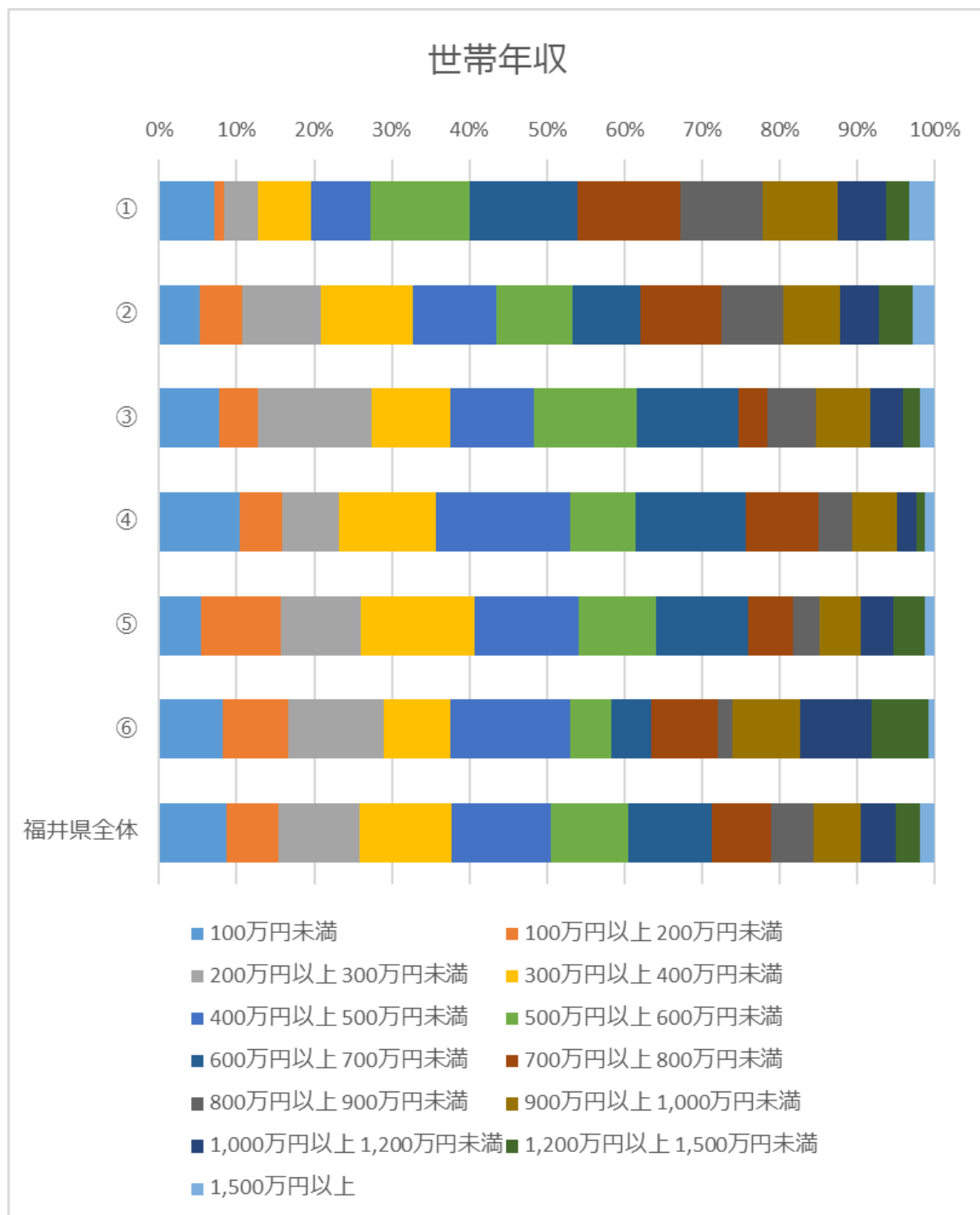
- ・性別：家族連れの回答者は女性が多い
ひとり旅は男性の方が多く、県外居住者では60%を超える
- ・年代：子連れ家族の回答者は年齢層低めで40代が中心
夫婦2人旅は50代が中心で、子離れ世代と考えられる。
県内は60代も多い



(2) セグメント分析 – 世帯年収

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

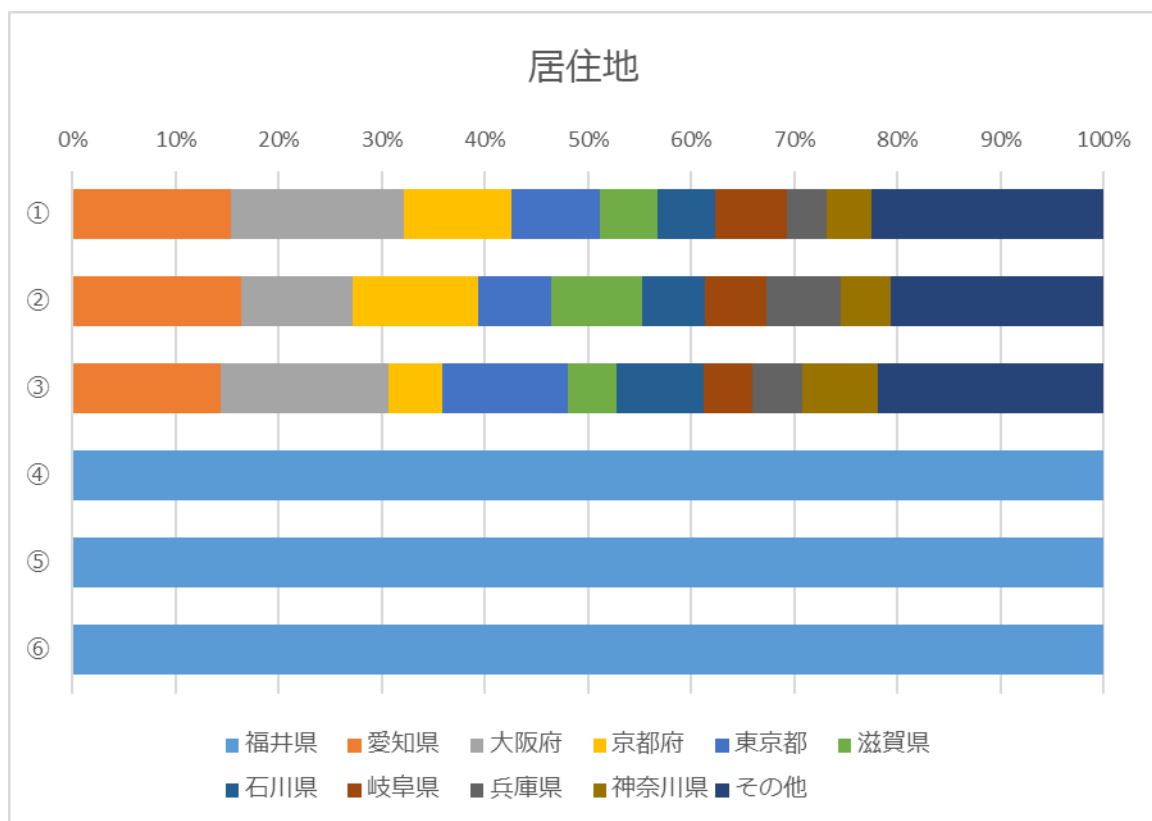
- ・①は世帯年収が高めの層が多い
- ・⑤は世帯年収が低めの層が多い
- ・⑥は低収入層と高収入層の2極化傾向が見られる



(2) セグメント分析 – 居住地

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

- ・ 県外からのひとり旅は大阪府・東京都といった都市部居住者が多め
- ・ 県外からの夫婦は愛知県、京都府、滋賀県など比較的近い方が多い

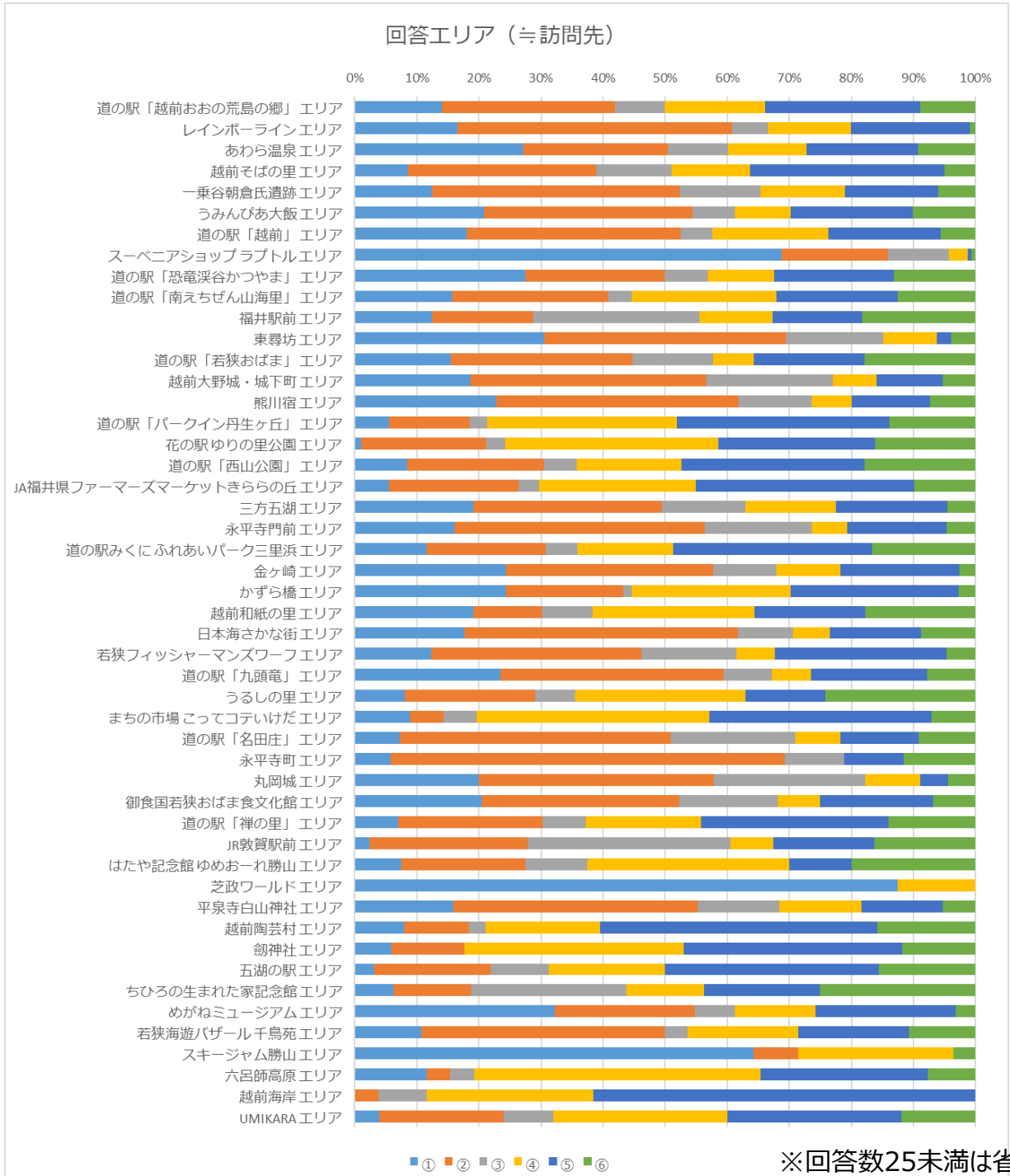


	①	②	③	④	⑤	⑥
福井県	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%
愛知県	15.4%	16.4%	14.4%	0.0%	0.0%	0.0%
大阪府	16.7%	10.8%	16.3%	0.0%	0.0%	0.0%
京都府	10.4%	12.1%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%
東京都	8.6%	7.2%	12.2%	0.0%	0.0%	0.0%
滋賀県	5.7%	8.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%
石川県	5.6%	6.0%	8.4%	0.0%	0.0%	0.0%
岐阜県	7.0%	6.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%
兵庫県	3.8%	7.2%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%
神奈川県	4.4%	4.9%	7.3%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	22.5%	20.6%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) セグメント分析 – 回答エリア

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

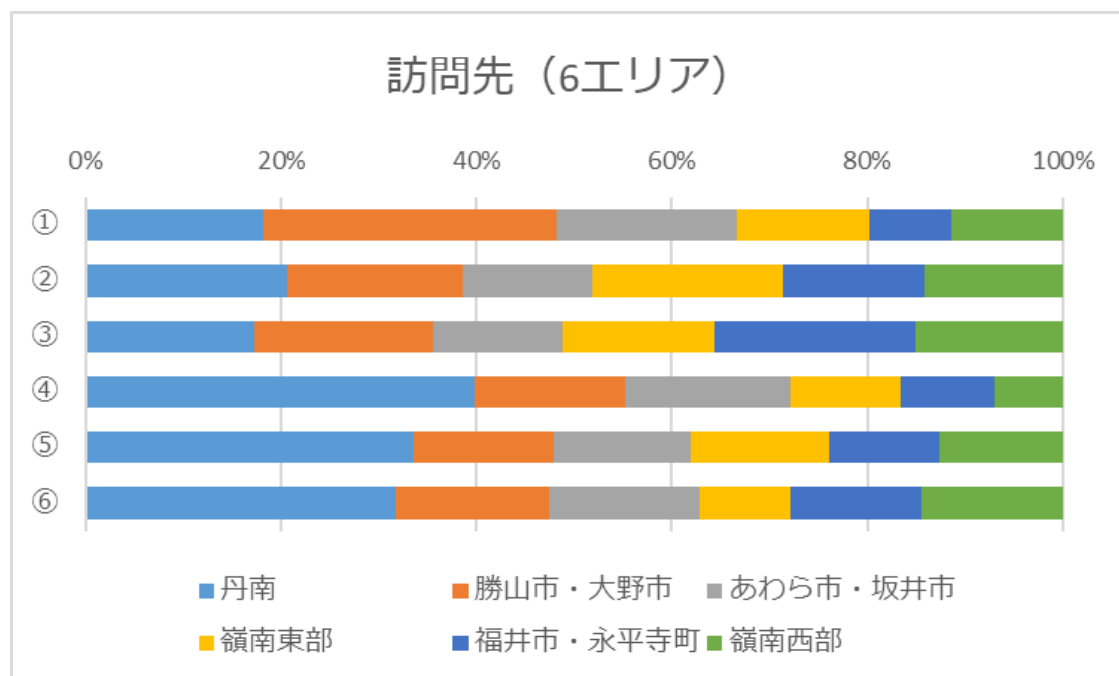
- ・①：あわら温泉、ラプトル、芝政、スキージャンプ勝山 → 勝山（恐竜）、大規模宿泊施設
- ・②：レインボーライン、一乗谷、さかな街、永平寺 → 歴史・文化、海鮮
- ・③：大野城、永平寺、丸岡城 → 寺、城
- ・④：丹生が丘、ゆりの里 → 植物園
- ・⑤：丹生が丘、きららの丘、こってコテいけだ → ご当地グルメ
- ・⑥：福井駅前、道の駅 → 買い物



(2) セグメント分析 – 回答エリア (地域)

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

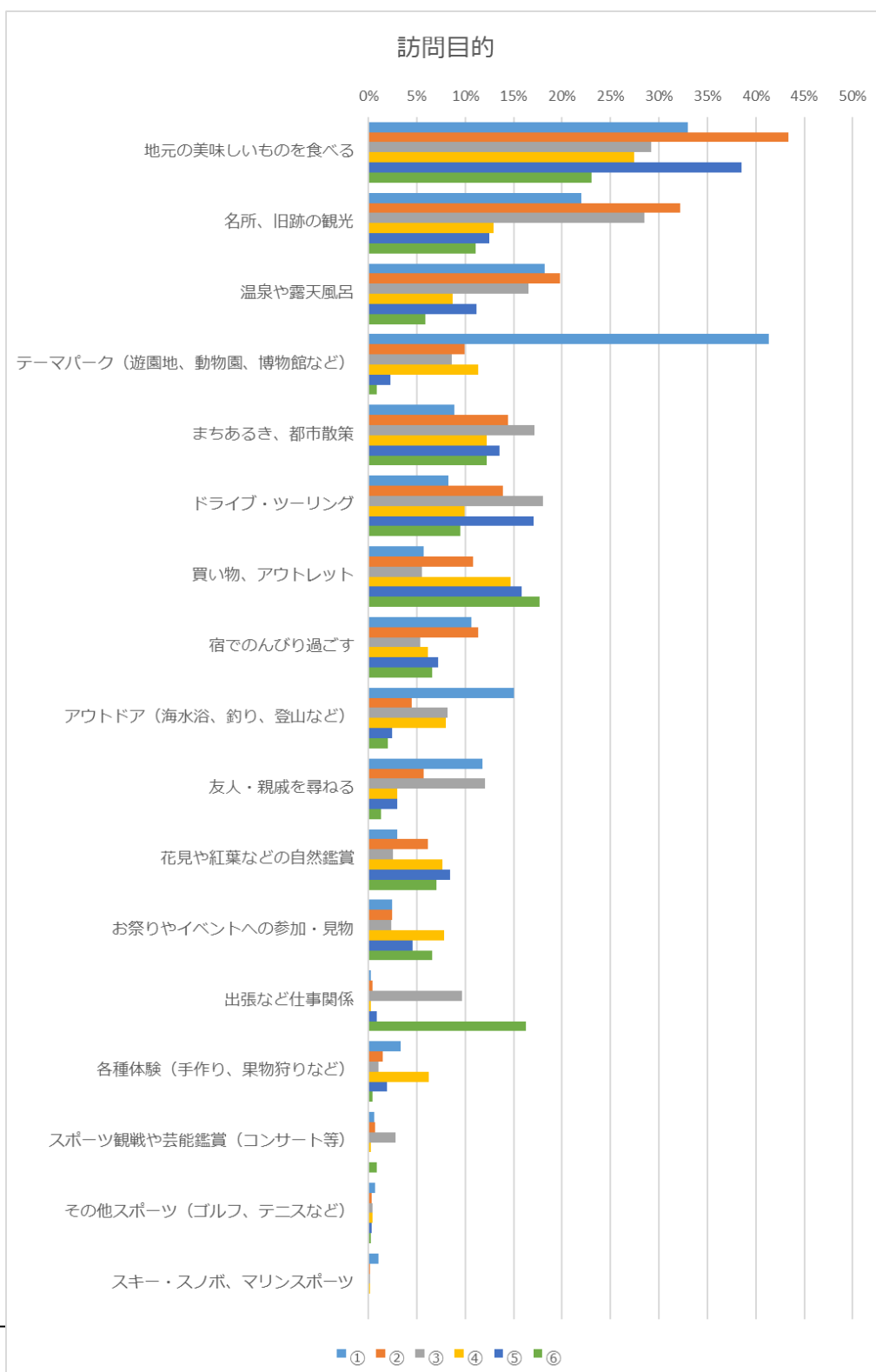
- ・県内在住者は丹南が多い → 買い物？
- ・県外の子連れ家族は勝山市・大野市が多い → 恐竜？
- ・県外ひとり旅は福井市・永平寺町が多い → 出張ついで？



(2) セグメント分析 – 訪問目的

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

- ・夫婦はグルメ。県外の夫婦は名所・旧跡も
- ・県外の子連れ家族はテーマパークとアウトドア
- ・県内の子連れ家族はテーマパークや買い物、体験も
- ・県外のひとり旅は名所・旧跡、まちあるき、ドライブ。仕事での来訪も多い
- ・県内のひとり旅は買い物、仕事ついでの立ち寄り
- ・県内在住者は全体的に買い物目的が多い

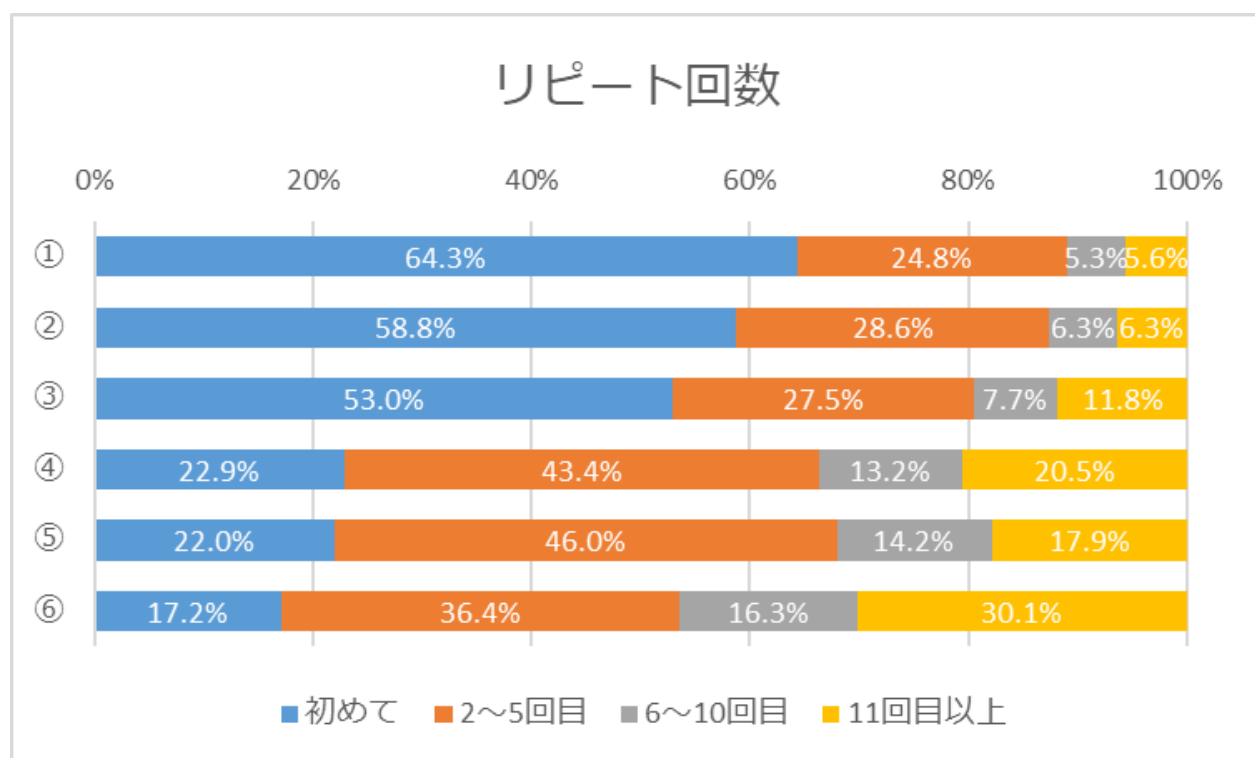


※複数回答

(2) セグメント分析 - リピート回数

- ① 県外在住 - 子連れ家族
- ② 県外在住 - 夫婦
- ③ 県外在住 - ひとり旅
- ④ 県内在住 - 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 - 夫婦
- ⑥ 県内在住 - ひとり旅

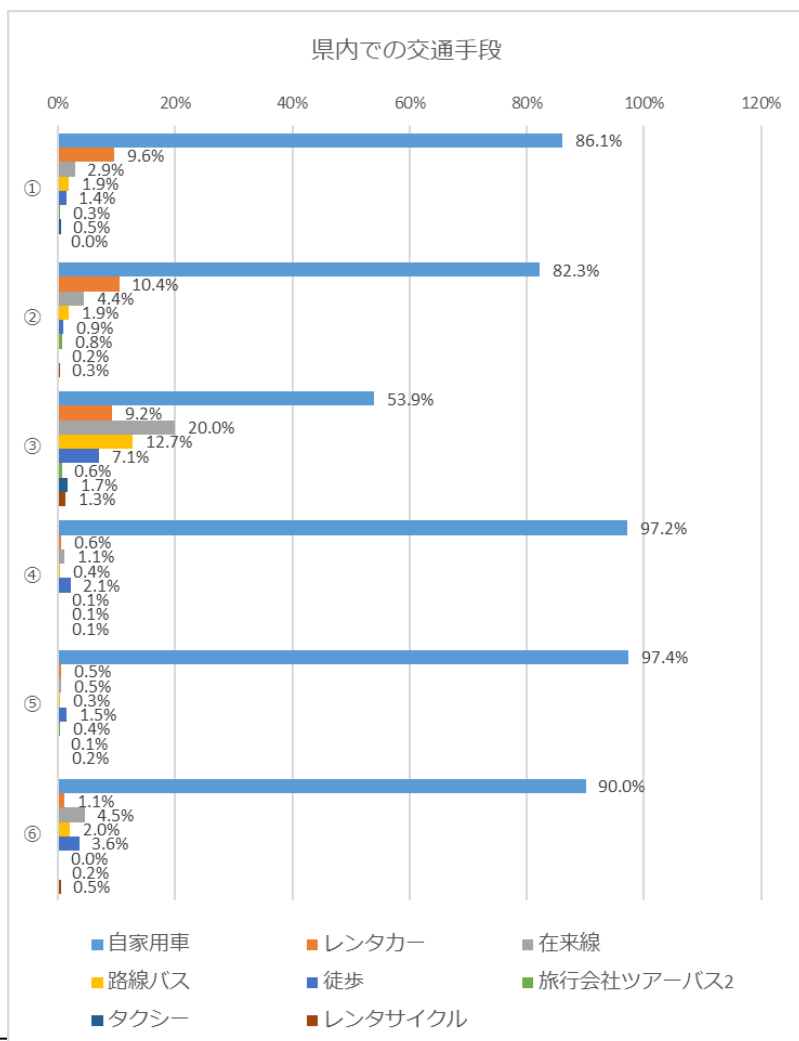
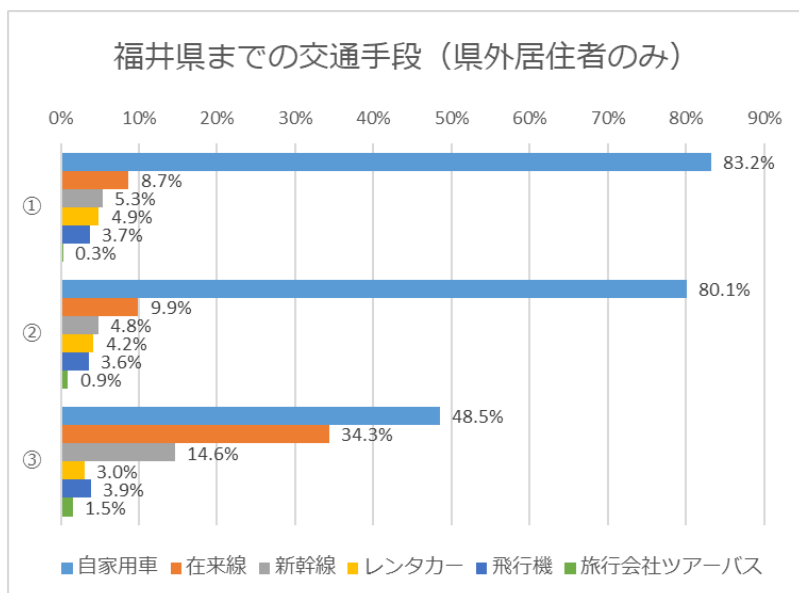
- ・県外居住者の方が新規来訪者が多い
- ・子連れ家族は新規率が高く、ひとり旅はリピーター率が高い傾向



(2) セグメント分析 – 交通手段

- ・県内居住者はほぼ自家用車を利用
- ・県外もほぼ自家用車だが、レンタカー利用者も
- ・県外ひとり旅は在来線や路線バスの利用も多い

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

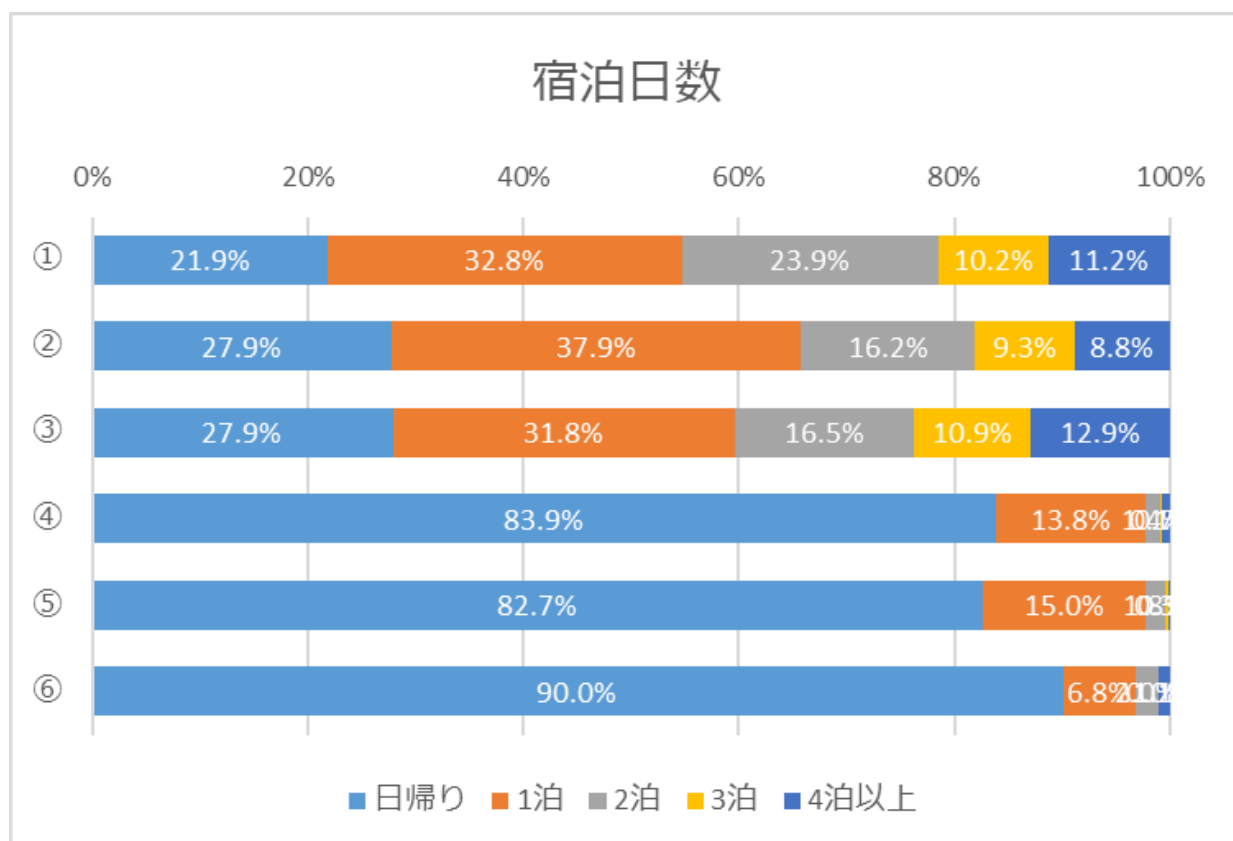


※複数回答

(2) セグメント分析 – 宿泊日数

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

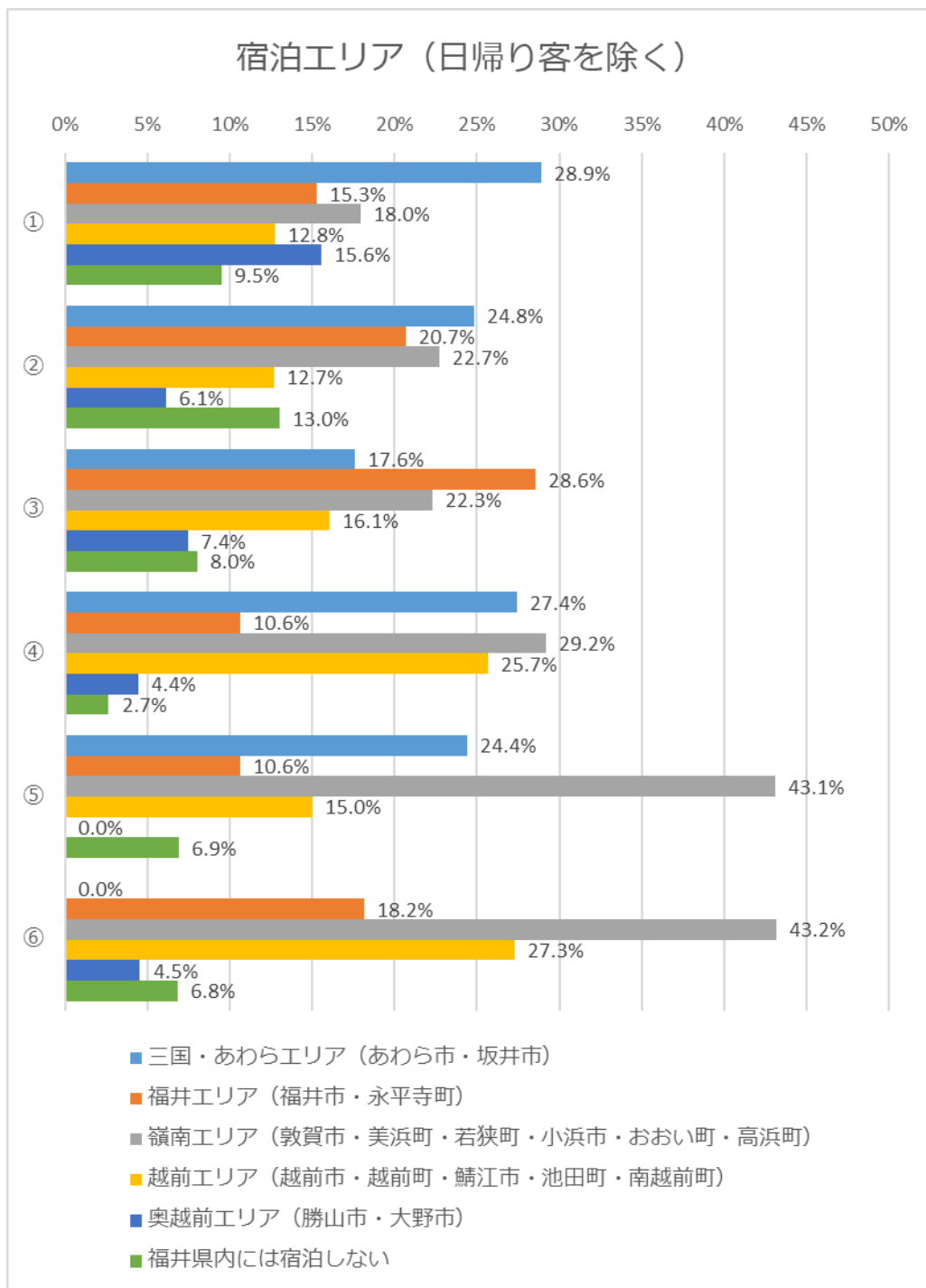
- ・ 県外居住者：夫婦旅より家族やひとり旅の方が連泊率が高い
- ・ 県内居住者：ほとんどが日帰り。連泊はほぼ見られない



(2) セグメント分析 – 宿泊エリア

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

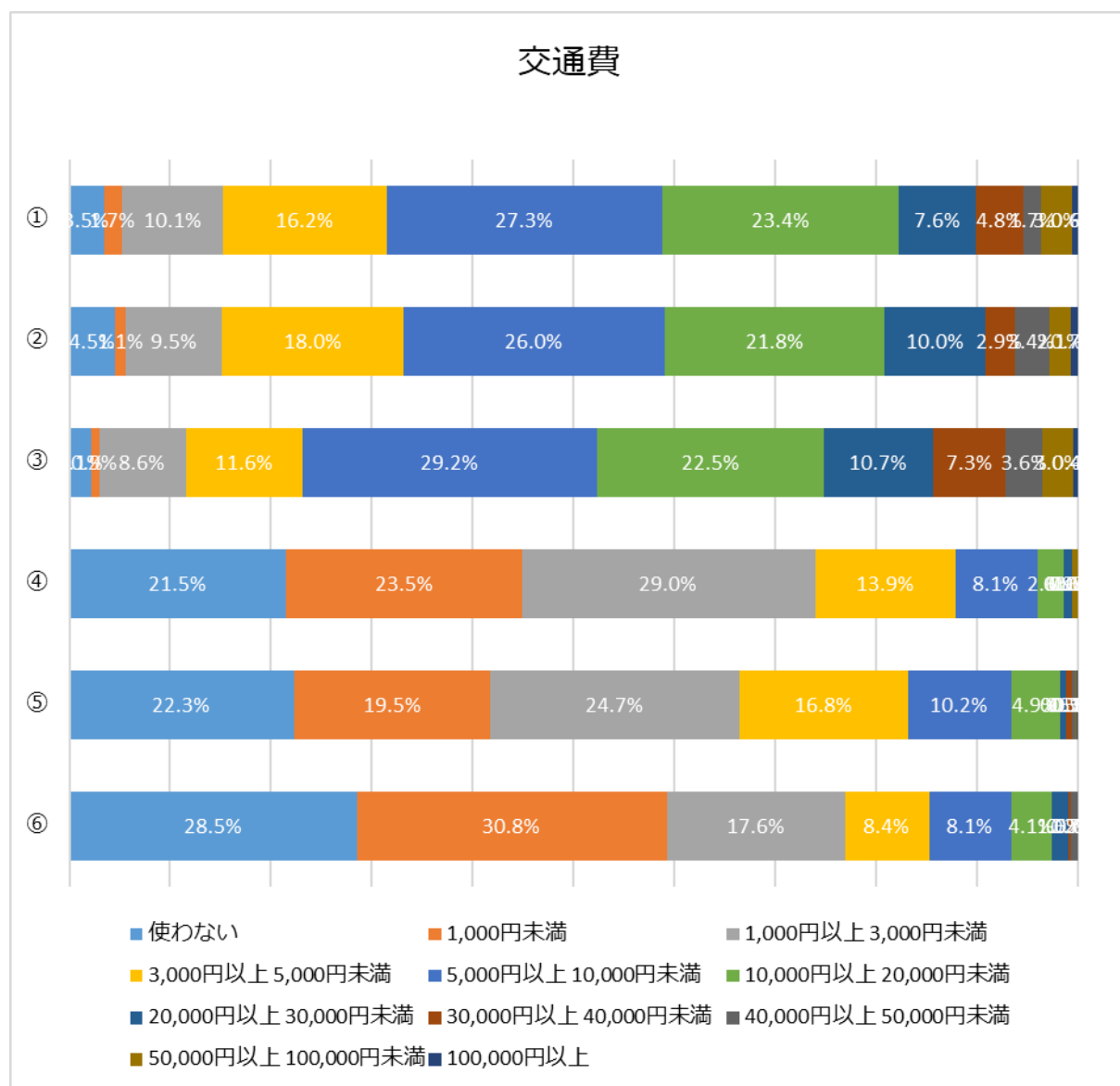
- ・家族連れや夫婦は三国・あわらが多い
- ・県外ひとり旅は福井エリアが多い → 仕事関連？
- ・県内居住者は嶺南エリアが多い → キャンペーン影響？



(2) セグメント分析 – 交通費

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

- ・ 県外居住者は5000～20000円がボリュームゾーン
- ・ 県内居住者は自家用車率が高いこともあり、あまり交通費を使っていない
- ・ 県外居住者はひとり旅の単価が高い傾向だが、県内は低い

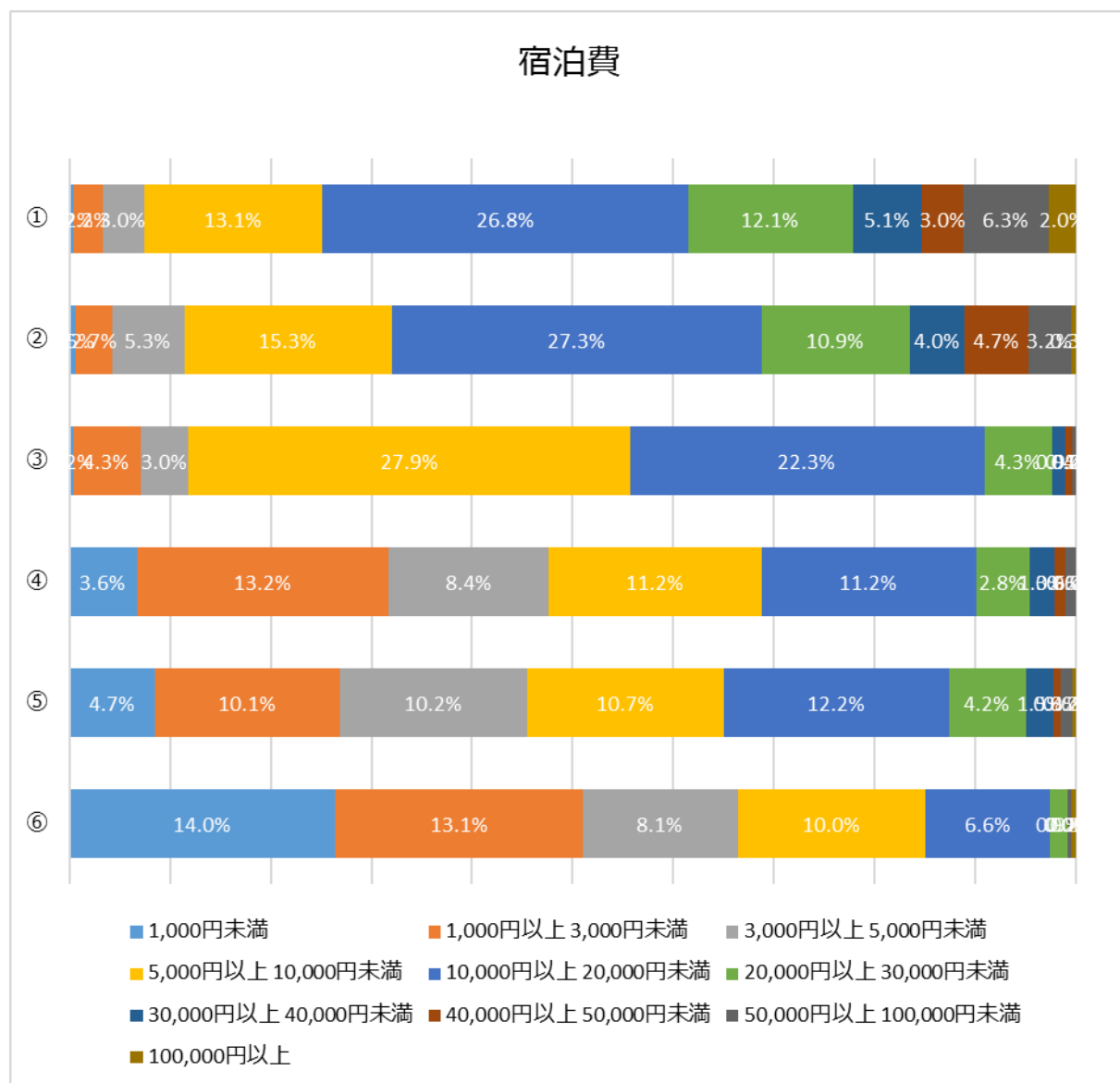


(2) セグメント分析 – 宿泊費

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

・県外居住者：子連れ家族・夫婦は10000～20000円が多い。ひとり旅は単価が安く、半数以上が10000円未満

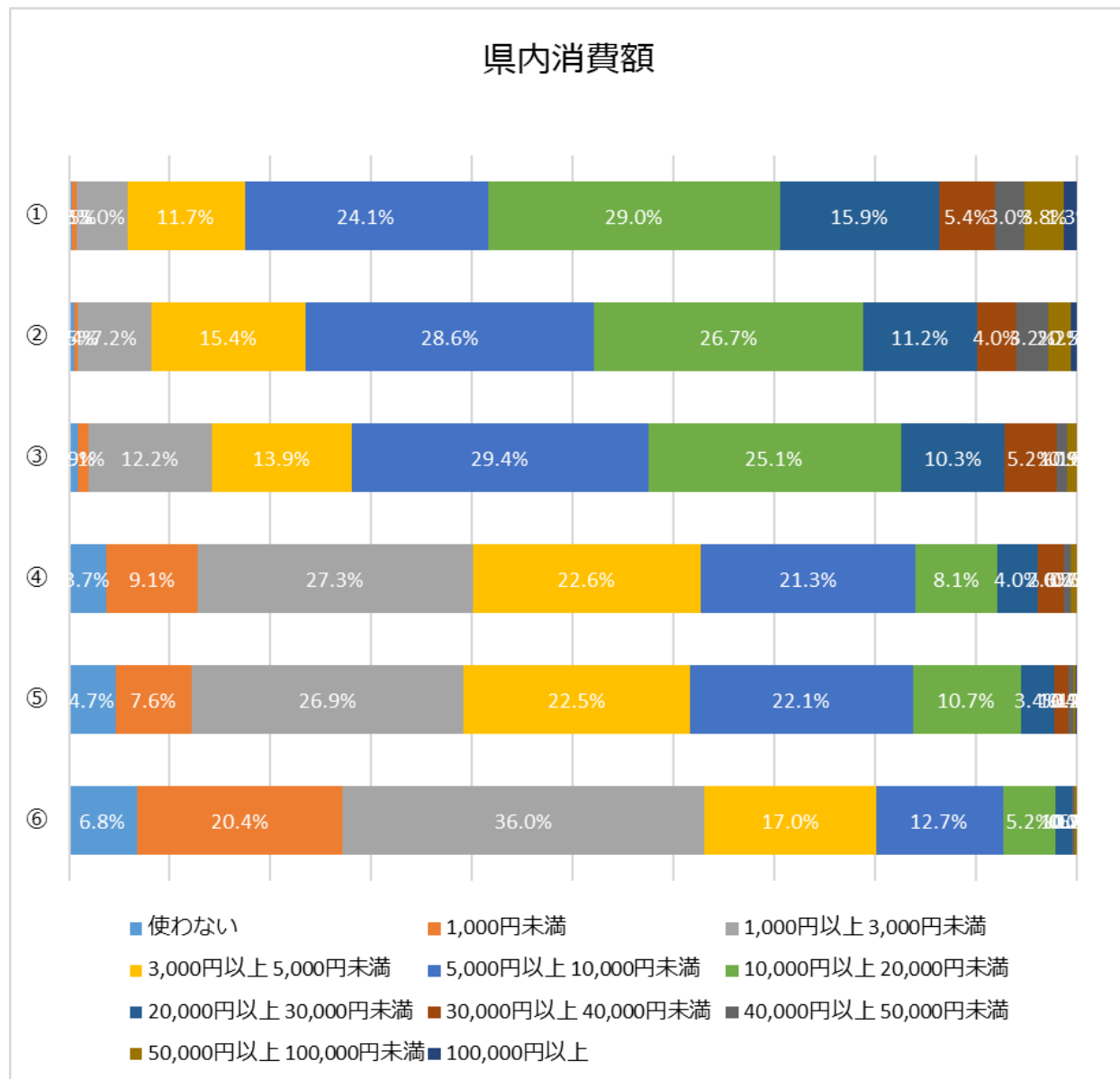
・県内居住者：一般的な宿泊費より安い方が多いので、キャンペーン施策等の適用者が多いと考えられる



(2) セグメント分析 – 県内消費額

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

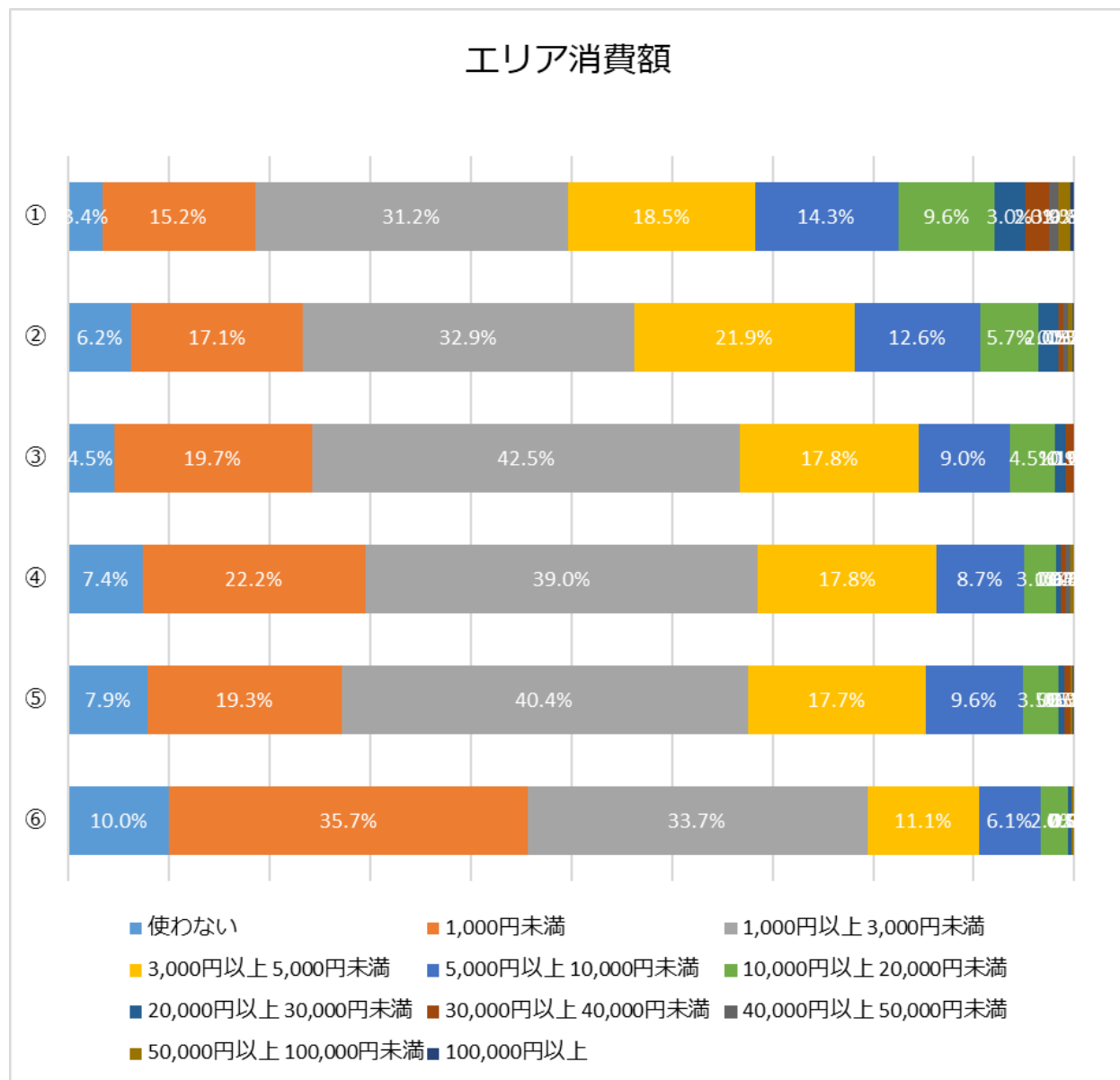
- ・ひとり旅は県内外問わずあまり消費しない傾向
- ・県外居住者は子連れ家族の方が消費額大きい
- ・県内居住者は子連れ家族も夫婦もあまり差がない



(2) セグメント分析 – エリア消費額

- ・エリアごとの消費額は県外居住者の方が高い傾向
- ・県内外問わず一人旅の消費額が低い

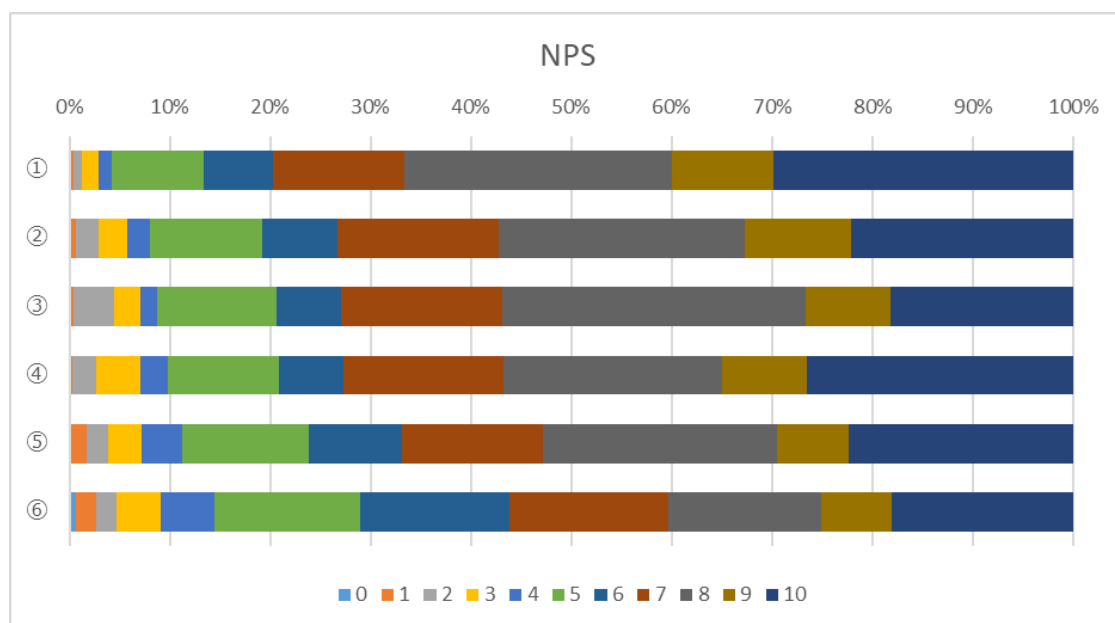
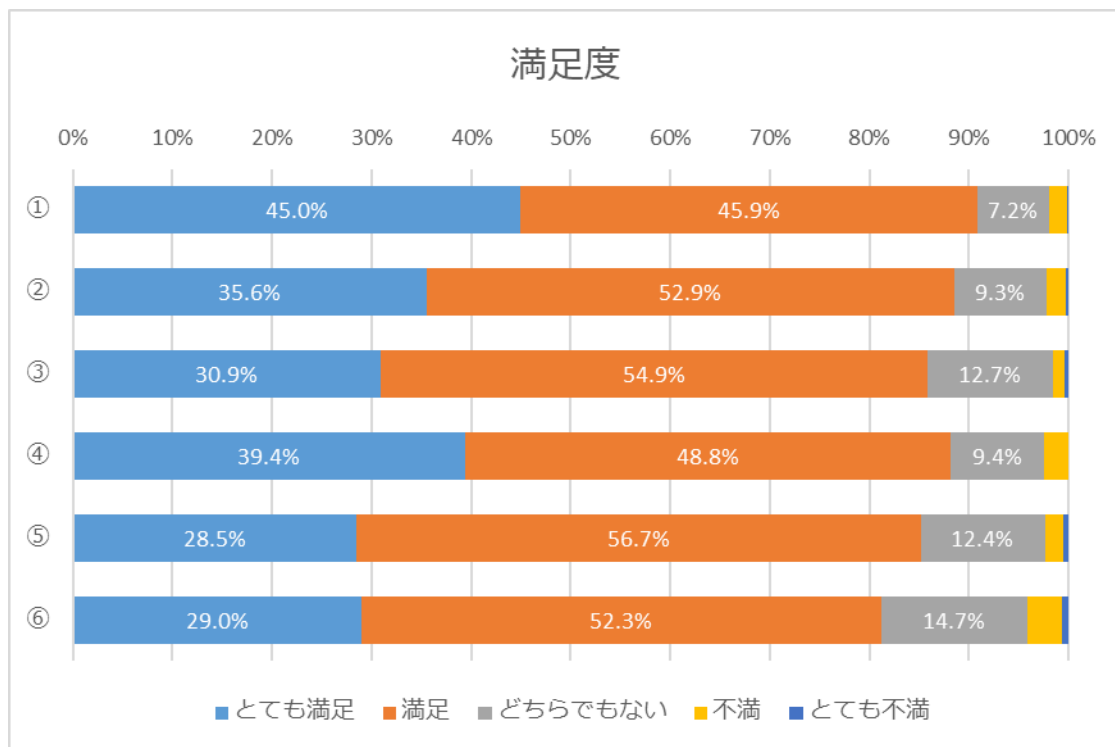
- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅



(2) セグメント分析 – 満足度・NPS

- ① 県外在住 – 子連れ家族
- ② 県外在住 – 夫婦
- ③ 県外在住 – ひとり旅
- ④ 県内在住 – 子連れ家族
- ⑤ 県内在住 – 夫婦
- ⑥ 県内在住 – ひとり旅

- ・全体的に満足度高い。特に子連れ家族
- ・NPSでも子連れ家族の評価は高い。
- 県外より県内の方がNPS低めで、ひとり旅は県内外ともマイナス



①	②	③	④	⑤	⑥
19.7	5.9	-0.4	7.7	-3.7	-18.8

3.各ターゲットセグメントのペルソナ

① 県外在住－子連れ家族



プロフィール

住所	大阪府吹田市
家族構成	父：上田修一（44）、母：美恵（41）、長男：翔（11）
世帯年収	680万円
住まい	賃貸マンション3LDK 家賃15万円
普段の食事	平日はほとんど自宅で。週末は3週に2回程度外食。
自家用車	ダイハツ ロッキー
旅行・おでかけ	各季節に1回程度は車でちょっと遠めの旅行

旅行・消費の傾向

息子の教育・経験も意識しつつ、家族みんなで楽しみたい

最近はキャンプなどアウトドアに家族そろってハマりつつある

せっかく旅行に出かけるなら、ちょっと面白い体験ができるところに行きたい

どちらかというと、旅行も食事も「いつものところ」より「行ったことないところ」に行ってみたい

② 県外在住－夫婦



プロフィール

住所	愛知県一宮市
家族構成	夫：新田恭平（58）、妻：朝子（54）※2人の子供は独立
世帯年収	560万円
住まい	持ち家 4LDK
普段の食事	自宅で食べることが多いが、夫婦一緒に近くの居酒屋にもよく行く
自家用車	トヨタ プリウス
旅行・おでかけ	週末はちよくちよく一緒におでかけ。それぞれの友人と行くことも

旅行・消費の傾向

週末はテレビで見た人気スポットやイベントに行ってみることが多い

新しいものにチャレンジするよりは、外さない定番ものを選びがち

美味しいお店やご当地グルメには目がない。旅行に行くときは有名店を下調べ

子どもが独立してから二人で出かける機会が増え、歴史や文化にも興味を持つように

③ 県外在住－ひとり旅



プロフィール

住所	東京都府中市
家族構成	夫：田中宏太（52）、妻：真紀（52）
世帯年収	520万円
住まい	賃貸マンション 2LDK 家賃12万円
普段の食事	自宅と外食が半々。仕事で遅くなる日はそれぞれ外食やテイクアウト
自家用車	なし
旅行・おでかけ	それぞれ友人と遊びに出かけることが多い。たまに二人でも出かける

旅行・消費の傾向

夫婦でお互いの時間や趣味にはあまり干渉しないが、仲が悪いわけではない

仕事から地方出張も多いので、ついでにちょっと足を延ばして観光して帰るのが楽しみ

城下町をぶらぶら歩いたり、地方私鉄に揺られてみたり、旅はなるべくのんびりしたい

ご当地グルメより、地元の人が通う店が好き。旅先で旧友を尋ねて一緒に食事することも

④ 県内在住－子連れ家族



プロフィール

住所	福井市
家族構成	父：山本英樹（43）、母：和美（40）、長女：陽菜（9）
世帯年収	450万円
住まい	持ち家
普段の食事	基本的には自宅。たまに買い物のついでにロードサイドの人気店へ
自家用車	ホンダ N-BOX
旅行・おでかけ	週末はちよくちよく車でお出かけ。娘の友だちファミリーとBBQしたり

旅行・消費の傾向

自然豊かな場所が好きなので、公園や郊外へよく行く。植物園も好き

娘のため歴史や自然に触れられる場所（果物狩りなど）によく行くが、実は自分も楽しい

お祭りやイベントごとには家族そろって積極的に参加する

リッチな旅行をするよりは、あまりお金を使わず節約して、そのぶん回数多く行きたい派

⑤ 県内在住－夫婦



プロフィール

住所	敦賀市
家族構成	夫：石井義男（56）、妻：洋子（55）※子供は独立
世帯年収	450万円
住まい	持ち家
普段の食事	基本的には自宅で食べるが、外食も好きで行きつけのお店も多い
自家用車	夫：日産 セレナ／妻：ダイハツ ミライース
旅行・おでかけ	週末はたまに山歩きへ。途中で道の駅に寄って野菜を買って帰る

旅行・消費の傾向

息子が家を出てからは、妻の趣味だった山歩きに夫も同行するようになった

季節ごとのお花や景色のいい場所へ出かけて、帰りは必ず道の駅と温泉に寄る

夫婦揃って匂の味覚が大好きで、新そばの時期には行きつけの蕎麦屋まで必ず出かける

どこでも自家用車で出かける。福井市に住んでいる孫にもちよくちよく会いに行く

⑥ 県内在住－ひとり旅



プロフィール

住所	越前市
家族構成	夫：新田大輔（51）、妻：佳子（52）
世帯年収	480万円
住まい	持ち家
普段の食事	自宅と外食が半々。仕事帰りに飲んで代車で帰ってくることも多い
自家用車	マツダ CX-3
旅行・おでかけ	わざわざ遠出はしないが、何かのついでにブラつくのは嫌いじゃない

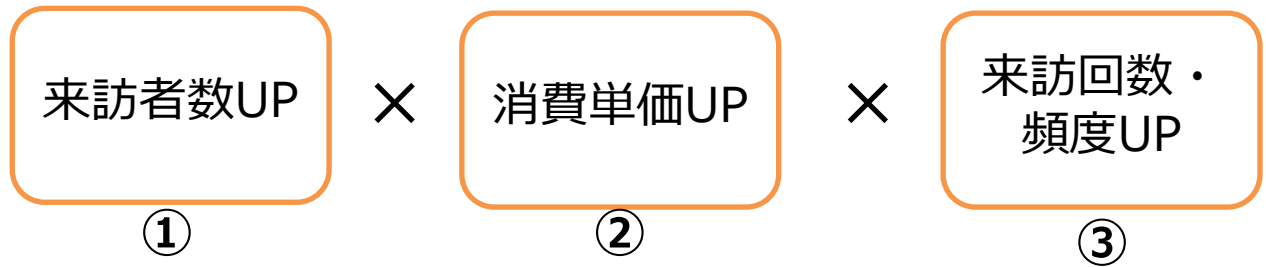
旅行・消費の傾向

仕事で県内をクルマ移動することが多く、ショッピングモールや道の駅があれば寄る
普段から外出していることが多いため、時間やお金をかけてまで遠出はあまりしない
いわゆる観光スポットにはあまり興味はない。街中を散策して飲食や買物する方が楽しい
あまりお金を使いたくないこともあるので、宿泊旅行にはほとんど行かない

4. 今後の課題・可能性

4. 今後の課題・可能性

目標：観光消費額1700億円



① 来訪者数UP施策

② 消費単価UP施策

③ 来訪回数・頻度UP施策
